

赤穂市
在宅介護実態調査
報告書

令和8年3月

赤 穂 市

目 次

I	調査概要.....	1
1	調査目的.....	1
2	対象者.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果のまとめ.....	2
III	調査結果.....	3
	A票：基本事項について.....	3
	B票：主な介護者の方について.....	42

I 調査概要

1 調査目的

本調査は、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「第10期赤穂市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定にあたり、赤穂市において高齢者が安心して自宅での生活を続けられ、家族など介護者の方が仕事を続けられるための介護サービスの在り方を検討することを目的として実施しました。

2 対象者

赤穂市内にお住まいの高齢者1,000人（要支援・要介護認定を受けられている65歳以上の方と介護をしている方の中から無作為に抽出した方）

3 調査期間

令和8年1月19日（月）～2月6日（金）

4 調査方法

配布：郵送

回収：郵送 及びWEB 回収

5 回収状況

配布数	回収数	回収率
1,000件	726	72.6%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（「n」＝「number」の略）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果のまとめ

1 介護者の属性

主な介護者の属性をみると、対象者との続柄は「子」が 51.8%で最も多く、次いで「配偶者」が 28.9%となっています（問 4）。介護者の性別は「女性」が 65.8%と過半数を占めています（問 5）。

介護者の年齢層は「60 歳代」が 32.3%で最多ですが、「70 歳代」および「80 歳以上」を合わせると約 4 割に達しており、いわゆる「老老介護」の状態にある世帯が相当数存在することがうかがえます（問 6）。

介護内容も「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）（75.3%）」だけでなく「外出付き添い（70.4%）」や「食事準備（63.5%）」など多岐にわたっており（問 7）、介護者自身の高齢化に伴う共倒れ防止のための負担軽減策の検討が課題であると考えられます。

2 介護負担の実態

介護の頻度については、42.3%が「ほぼ毎日」介護を行っており、要介護 3～5 の層ではその割合が特に高くなっています（問 3）。

仕事との両立に関しては、介護のために「労働時間を調整（27.0%）」や「休暇を取得（24.7%）」している現状が見られます（問 32）。

在宅介護が困難になる要因として、「主な介護者の心身状態の悪化」を挙げる者が 59.8%と最も多く、次いで「家族の不安・心理的負担（53.7%）」が続いています（問 36）。

介護を続けるために必要な支援として、「サービス（デイ・ショート等）の利用しやすさ向上（57.2%）」や「緊急時・夜間の体制充実（45.3%）」が強く求められています（問 37）。

介護者の身体的・精神的負担を軽減するための支援の拡充が課題であると考えられます。

3 サービス利用状況

介護保険以外の公的支援・サービスについては、46.8%が「利用していない」と回答しています（問 9）。

介護保険サービスを利用していない理由としては、「現状では必要ない（36.7%）」に次いで「本人に利用希望がない（22.6%）」、「家族が介護している（17.7%）」が挙げられており、本人や家族の意向が利用の障壁となっている側面がうかがえます（問 17）。

今後の生活意向については、対象者（本人）の 26.6%が「自宅で介護を受けて暮らしたい」とする一方、29.8%が「わからない」と回答しており（問 30）、将来への不安や迷いが見られます。

一方、介護者側は 45.7%が「自宅でサービスを利用しながら介護したい」とする一方で、施設利用を希望する割合も一定数存在します（問 38）。

本人と家族の意向の乖離を防ぎ、適切な時期にサービス導入を促す相談支援の充実が課題であると考えられます。

Ⅲ 調査結果

A票：基本事項について

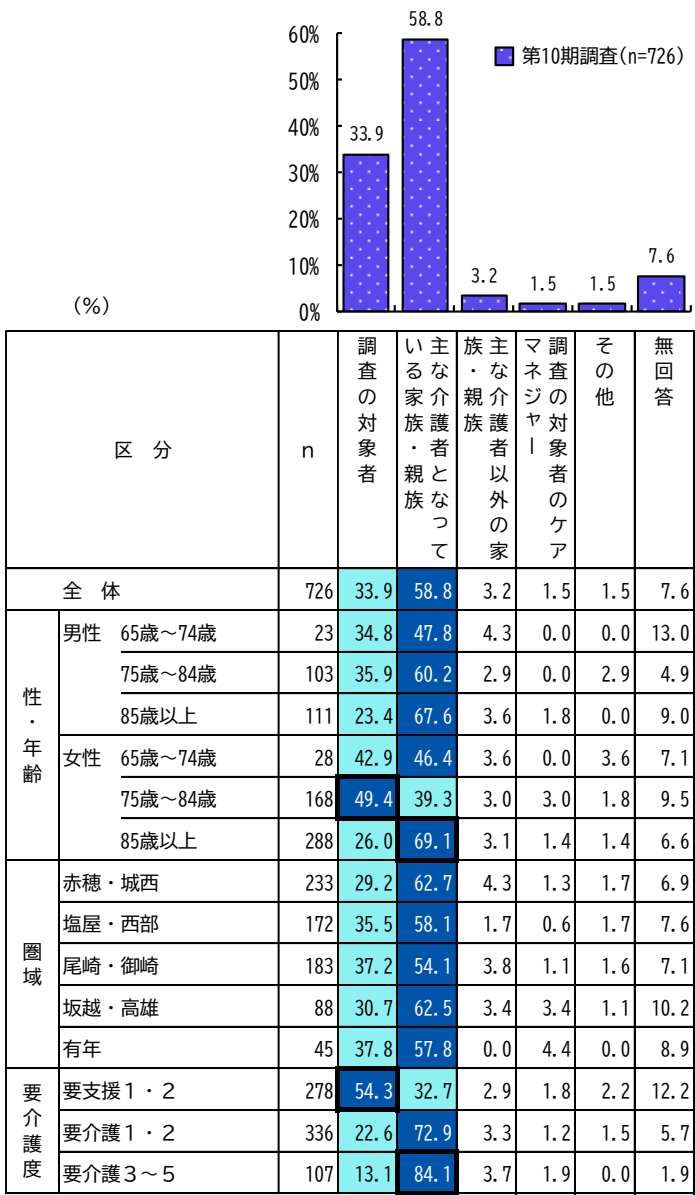
問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(いくつでも○)

「主な介護者となっている家族・親族」が 58.8%と最も多く、次いで「調査の対象者」が 33.9%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 75歳～84歳で「調査の対象者」、女性 85歳以上で「主な介護者となっている家族・親族」の割合が高くなっています。

圏域別では、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「調査の対象者」、要介護3～5で「主な介護者となっている家族・親族」の割合が高くなっています。



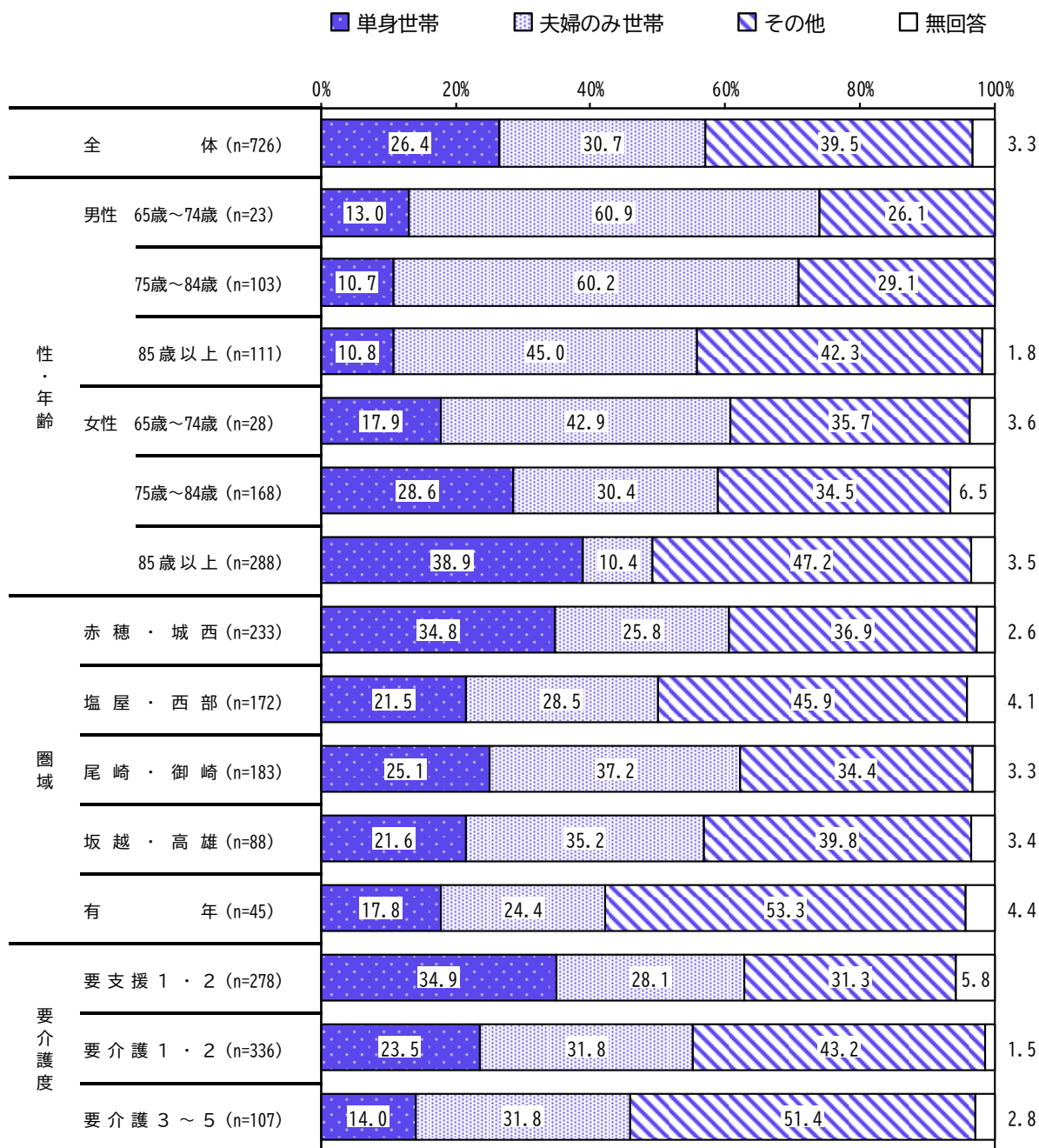
問2 調査の対象者の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)

「その他」が39.5%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が30.7%、「単身世帯」が26.4%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳、男性 75歳～84歳で「夫婦のみ世帯」、女性 85歳以上で「単身世帯」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「単身世帯」、尾崎・御崎で「夫婦のみ世帯」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「単身世帯」の割合が低くなっています。



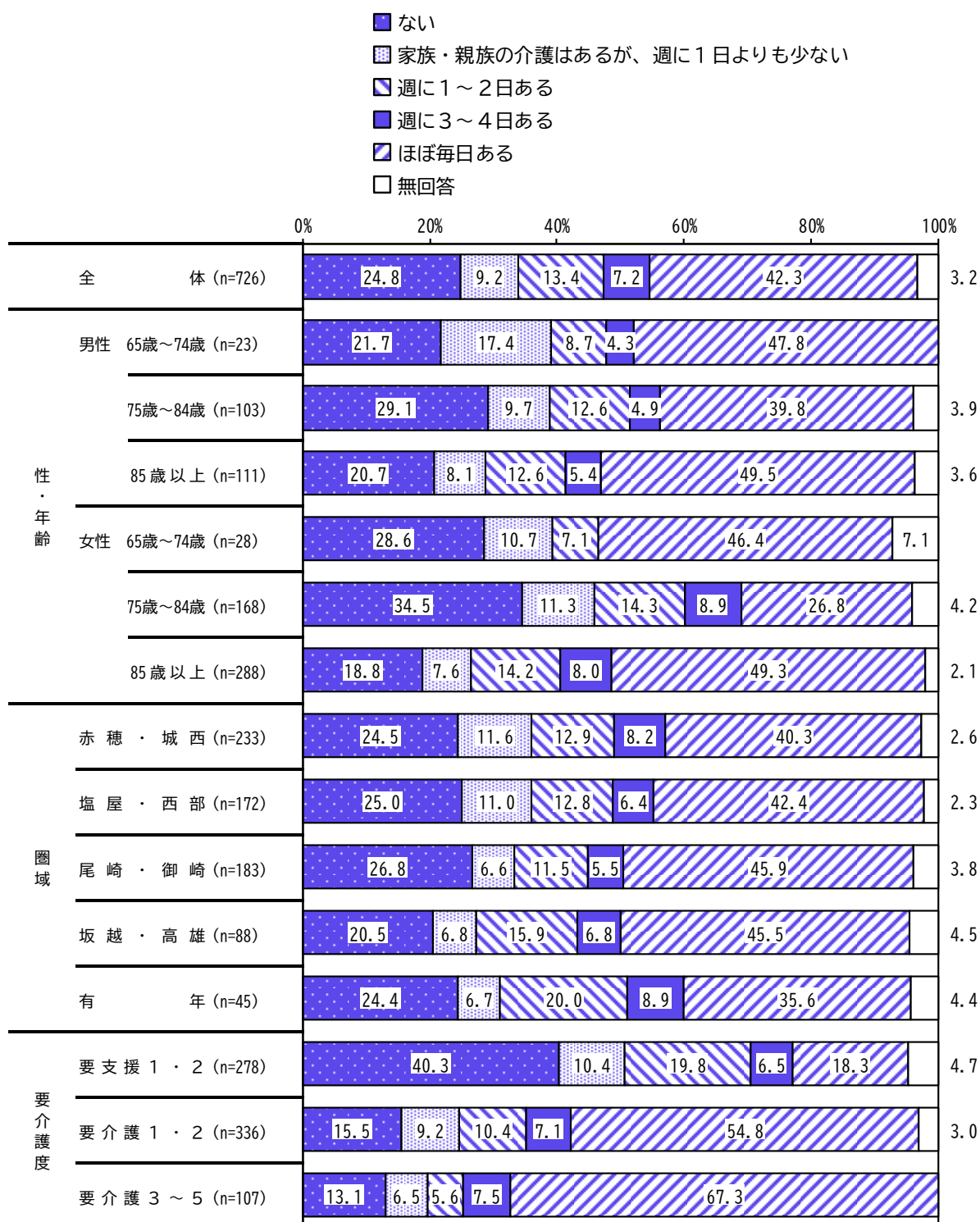
問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つだけ○)

「ほぼ毎日ある」が42.3%と最も多く、次いで「ない」が24.8%、「週に1～2日ある」が13.4%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 75歳～84歳で「ない」、男女とも85歳以上で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「週に1～2日ある」の割合が高く、「ほぼ毎日ある」の割合が低くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「ない」「週に1～2日ある」、要介護3～5で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

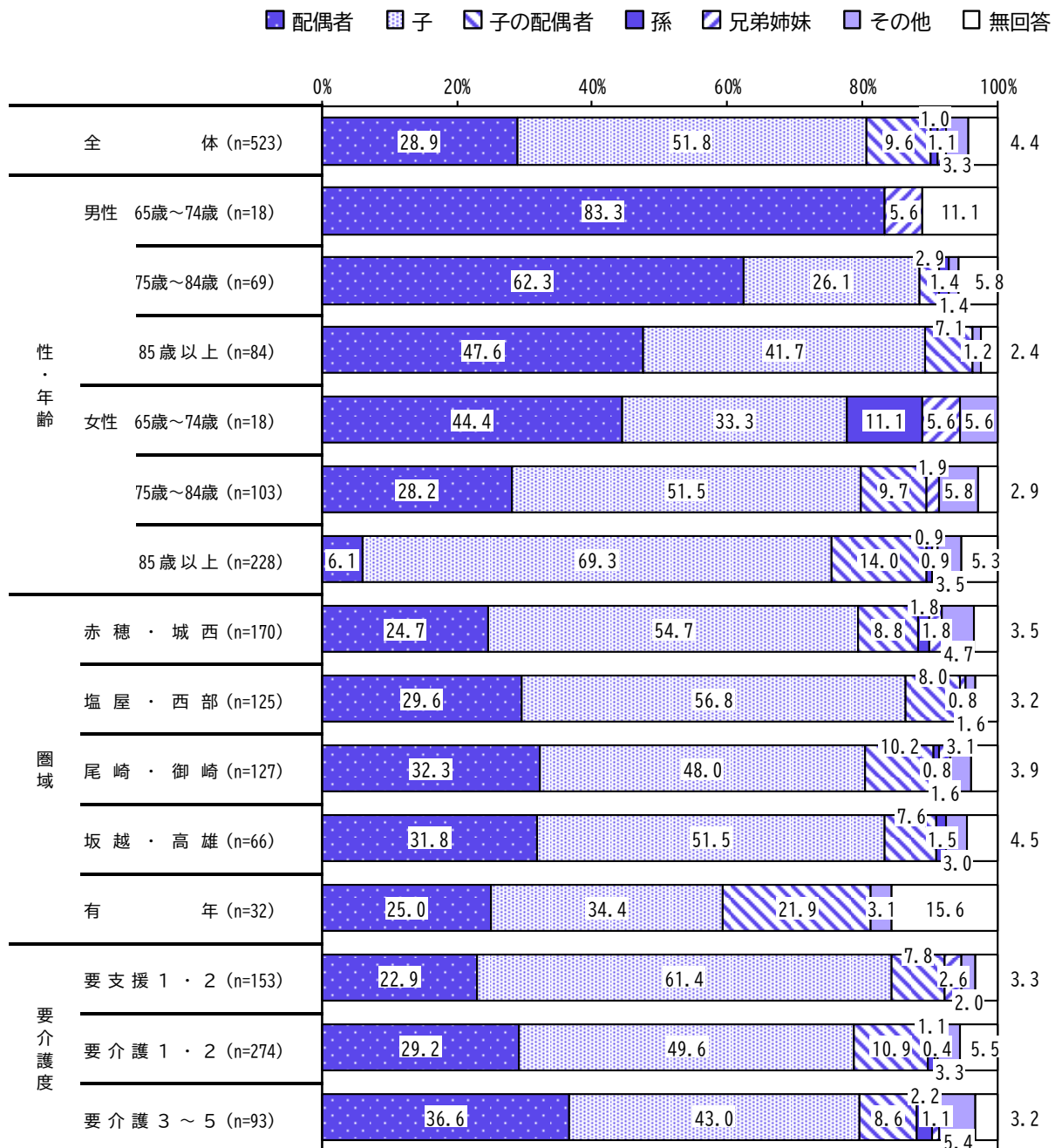
問4 主な介護者の方は、どなたですか。(1つだけ○)

「子」が51.8%と最も多く、次いで「配偶者」が28.9%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「配偶者」、女性 65歳～74歳で「孫」、女性 85歳以上で「子」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「子」、有年で「子の配偶者」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「子」、要介護3～5で「配偶者」の割合が高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

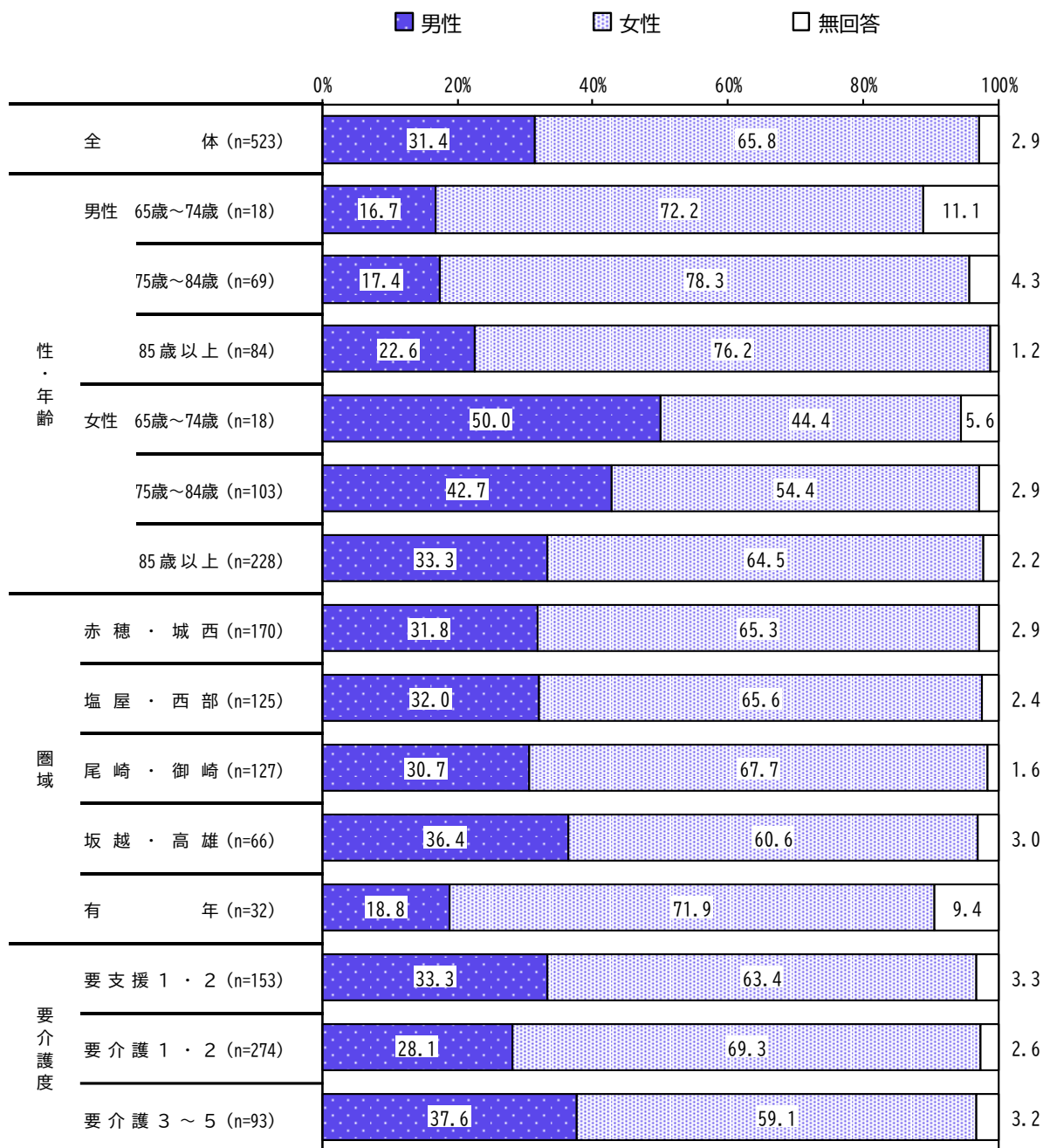
問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。

「男性」が31.4%、「女性」が65.8%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75歳～84歳、男性 85歳以上で「女性」、女性 65歳～74歳で「男性」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「女性」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「男性」の割合が高くなっています。



問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つだけ○)

「60歳代」が32.3%と最も多く、次いで「50歳代」、「70歳代」が20.1%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 65歳～74歳で「40歳代」、女性 75歳～84歳で「50歳代」、女性 85歳以上で「60歳代」、男性 65歳～74歳、男性 75歳～84歳で「70歳代」、男性 85歳以上で「80歳以上」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「50歳代」、有年で「60歳代」、尾崎・御崎で「70歳代」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「70歳代」、要介護3～5で「50歳代」の割合が低くなっています。

(%)

区 分		n	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答
全 体		523	0.4	0.6	1.3	3.1	20.1	32.3	20.1	18.5	0.6	3.1
性・年齢	男性 65歳～74歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	44.4	50.0	0.0	0.0	0.0
	75歳～84歳	69	0.0	0.0	5.8	4.3	14.5	0.0	52.2	14.5	1.4	7.2
	85歳以上	84	0.0	0.0	1.2	2.4	19.0	22.6	7.1	44.0	0.0	3.6
	女性 65歳～74歳	18	0.0	5.6	0.0	22.2	5.6	5.6	44.4	5.6	5.6	5.6
	75歳～84歳	103	0.0	1.0	0.0	5.8	45.6	9.7	12.6	24.3	0.0	1.0
	85歳以上	228	0.9	0.4	0.9	0.4	13.2	57.0	14.5	9.6	0.4	2.6
圏域	赤穂・城西	170	0.0	0.6	1.8	2.4	19.4	35.9	18.2	17.1	1.2	3.5
	塩屋・西部	125	0.8	0.8	2.4	4.8	17.6	27.2	19.2	22.4	0.0	4.8
	尾崎・御崎	127	0.0	0.0	0.8	3.9	18.1	30.7	26.0	18.1	0.0	2.4
	坂越・高雄	66	0.0	0.0	0.0	1.5	31.8	28.8	19.7	15.2	1.5	1.5
	有年	32	3.1	3.1	0.0	0.0	18.8	46.9	12.5	15.6	0.0	0.0
要介護度	要支援1・2	153	0.0	0.0	0.7	4.6	22.9	34.0	15.0	19.0	0.0	3.9
	要介護1・2	274	0.7	0.7	1.1	2.2	20.8	31.8	23.0	16.4	0.4	2.9
	要介護3～5	93	0.0	1.1	3.2	3.2	14.0	31.2	20.4	22.6	2.2	2.2

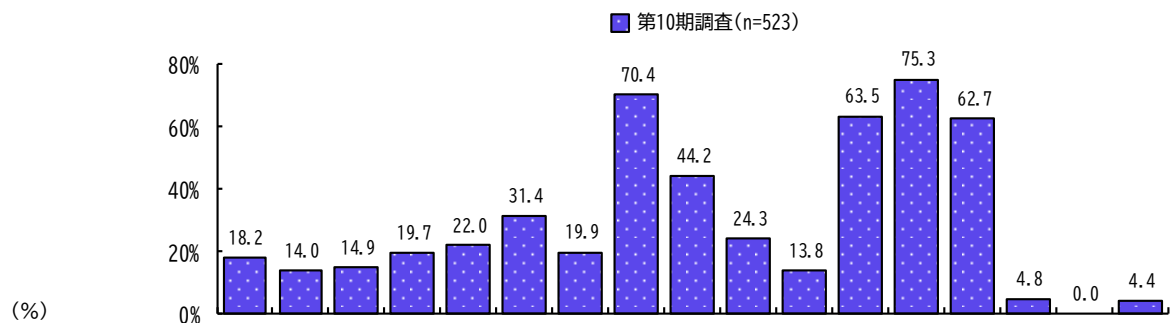
問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。
(いくつでも○)

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が75.3%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が70.4%、「食事の準備（調理等）」が63.5%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が62.7%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳、女性 65歳～74歳で「食事の介助（食べる時）」、男性 65歳～74歳で「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「服薬」「食事の準備（調理等）」、男性 65歳～74歳、男性 85歳以上で「衣服の着脱」、女性 65歳～74歳で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「日中の排泄」「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」の割合が高くなっています。



区 分	n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	食事の準備（調理等）	洗濯、買い物等	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全 体	523	18.2	14.0	14.9	19.7	22.0	31.4	19.9	70.4	44.2	24.3	13.8	63.5	75.3	62.7	4.8	0.0	4.4
性・年齢	男性 65歳～74歳	18	22.2	22.2	27.8	38.9	33.3	44.4	27.8	77.8	72.2	16.7	11.1	77.8	66.7	61.1	0.0	0.0
	75歳～84歳	69	11.6	14.5	11.6	23.2	14.5	34.8	18.8	68.1	39.1	21.7	15.9	69.6	65.2	56.5	7.2	7.2
	85歳以上	84	25.0	21.4	17.9	25.0	27.4	41.7	17.9	71.4	56.0	28.6	11.9	72.6	75.0	64.3	6.0	2.4
	女性 65歳～74歳	18	22.2	5.6	27.8	27.8	22.2	22.2	22.2	66.7	27.8	11.1	11.1	61.1	88.9	55.6	5.6	5.6
	75歳～84歳	103	14.6	12.6	10.7	17.5	14.6	23.3	16.5	65.0	29.1	23.3	14.6	46.6	73.8	57.3	3.9	3.9
	85歳以上	228	18.9	11.8	14.9	15.8	25.0	30.3	21.9	73.7	47.8	25.9	14.0	65.4	78.9	68.0	4.4	4.4
圏 域	赤穂・城西	170	17.6	14.7	15.9	20.6	28.8	32.4	19.4	66.5	41.8	25.3	12.4	64.7	77.6	64.7	8.2	2.9
	塩屋・西部	125	18.4	12.0	10.4	17.6	14.4	24.0	20.8	74.4	40.8	22.4	13.6	61.6	72.8	63.2	1.6	6.4
	尾崎・御崎	127	18.9	16.5	15.0	25.2	19.7	33.1	21.3	72.4	49.6	24.4	12.6	66.1	77.2	63.0	3.1	4.7
	坂越・高雄	66	15.2	10.6	18.2	10.6	18.2	34.8	16.7	71.2	47.0	22.7	18.2	59.1	71.2	68.2	3.0	1.5
	有年	32	25.0	15.6	21.9	21.9	34.4	43.8	21.9	71.9	46.9	31.3	18.8	65.6	75.0	43.8	9.4	6.3
要介護度	要支援1・2	153	1.3	2.0	4.6	10.5	4.6	9.8	6.5	72.5	18.3	9.8	11.1	43.1	66.0	43.1	3.9	5.2
	要介護1・2	274	14.2	11.3	12.4	20.4	20.4	30.3	17.2	70.1	51.5	32.8	14.2	71.2	78.5	70.4	4.4	3.3
	要介護3～5	93	58.1	41.9	39.8	33.3	55.9	71.0	50.5	69.9	66.7	23.7	17.2	75.3	81.7	74.2	7.5	5.4

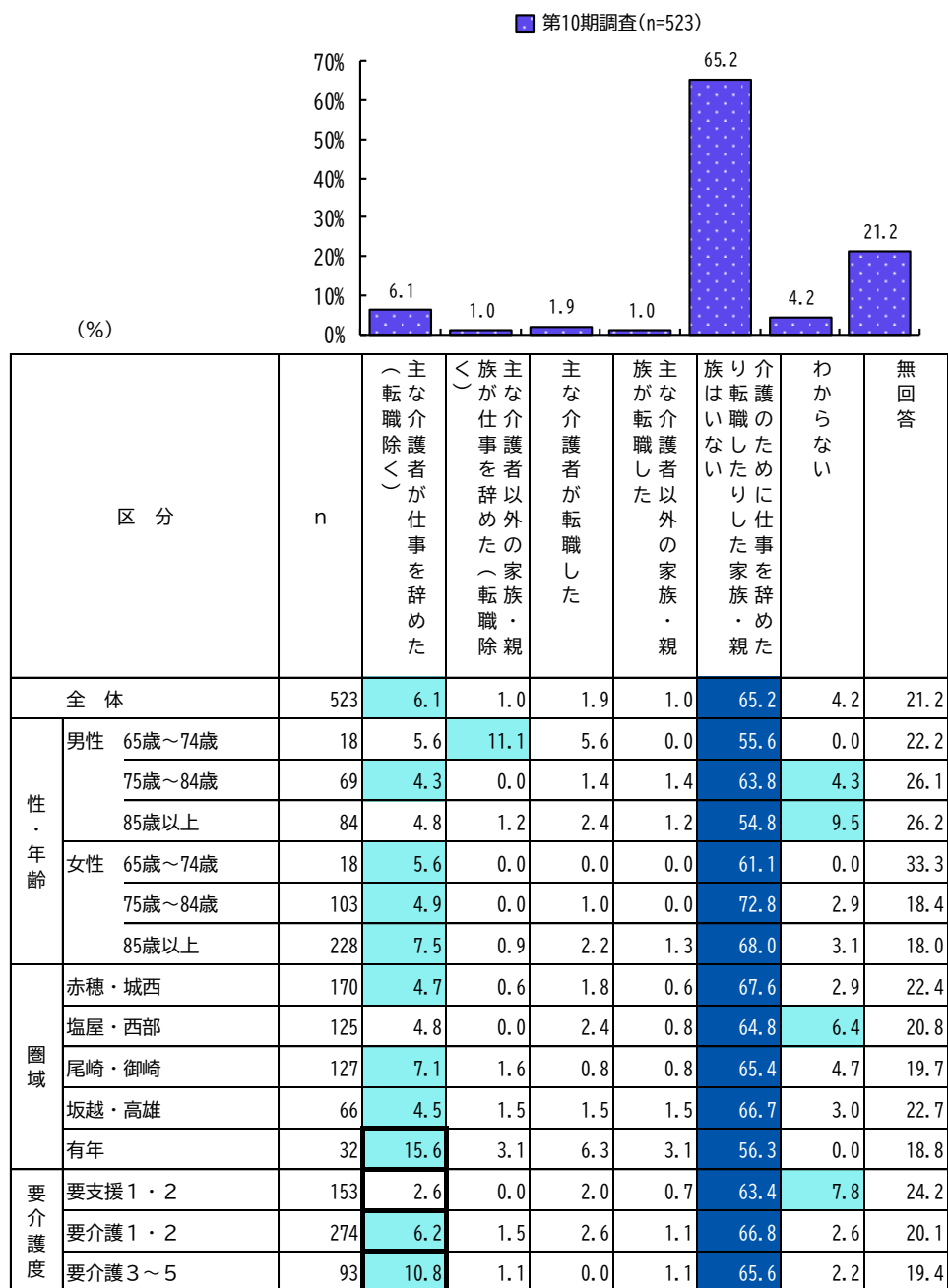
問3で「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」～「ほぼ毎日ある」と回答した方にお伺いします。

問8 ご家族やご親族の中で、調査の対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(いくつでも○)

「介護のために仕事を辞めたり転職したりした家族・親族はいない」が65.2%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、介護度が重度になるほど、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」の割合が高くなっています。



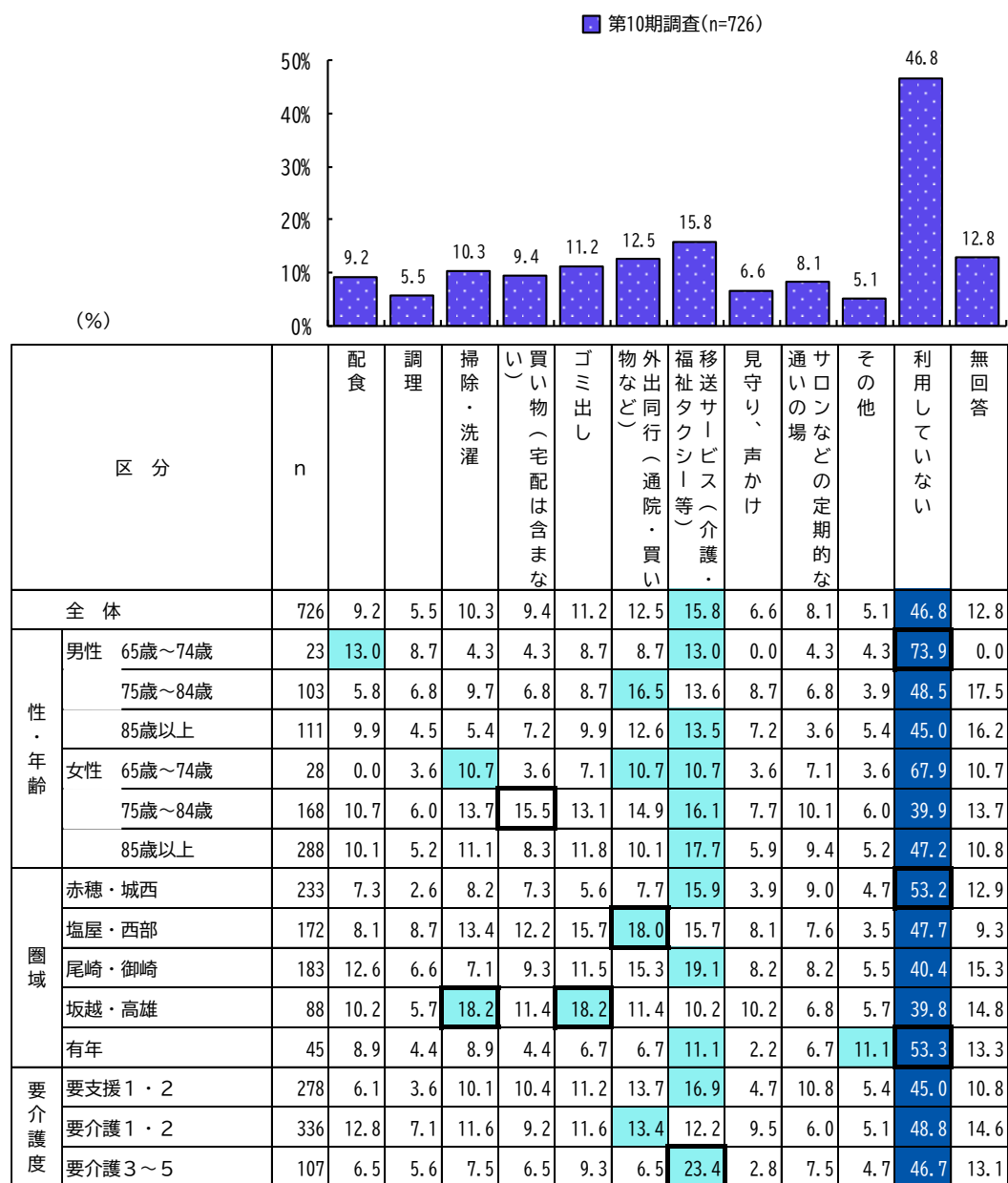
問9 現在、調査の対象者が利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも○)

「利用していない」が46.8%と最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が15.8%、「外出同行(通院・買い物など)」が12.5%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「利用していない」、女性 75歳～84歳で「買い物(宅配は含まない)」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「掃除・洗濯」「ゴミ出し」、塩屋・西部で「外出同行(通院・買い物など)」、赤穂・城西、有年で「利用していない」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の割合が高くなっています。



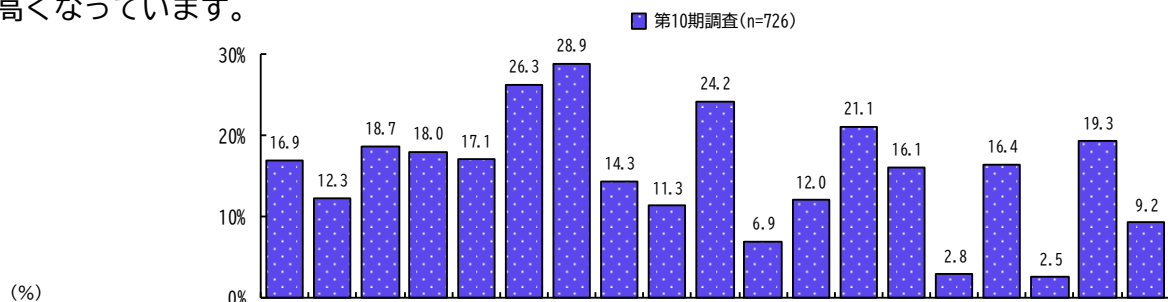
問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。
（いくつでも○）

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が28.9%と最も多く、次いで「外出同行（通院・買い物など）」が26.3%、「電球交換や転倒時の介助などちょっとした困りごとに対応してくれる」が24.2%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「スマホ等デジタル機器の操作の手伝い」、男性 75歳～84歳で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「電球交換や転倒時の介助などちょっとした困りごとに対応してくれる」、女性 65歳～74歳で「調理」「サロンなどの定期的な通いの場」、男性 65歳～74歳、女性 65歳～74歳で「外出時の同行支援」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「配食」、塩屋・西部で「外出同行（通院・買い物など）」、坂越・高雄で「見守り、声かけ」「外出時の同行支援」、赤穂・城西で「お風呂だけ入れるデイサービス」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「買い物（宅配は含まない）」「外出同行（通院・買い物など）」「電球交換や転倒時の介助などちょっとした困りごとに対応してくれる」の割合が高くなっています。



区 分	n	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院・買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	電球交換や転倒時の介助などちょっとした困りごとに対応してくれる	伝い	短時間過ごせる居場所の提供	お風呂だけ入れるデイサービス	外出時の同行支援	学生など若い人とのふれあえる場の提供	話し相手	その他	特になし	無回答
全 体	726	16.9	12.3	18.7	18.0	17.1	26.3	28.9	14.3	11.3	24.2	6.9	12.0	21.1	16.1	2.8	16.4	2.5	19.3	9.2
性・年齢	男性 65歳～74歳	23	17.4	13.0	17.4	8.7	17.4	30.4	0.0	8.7	21.7	13.0	4.3	17.4	26.1	0.0	0.0	4.3	21.7	4.3
	75歳～84歳	103	13.6	5.8	12.6	14.6	10.7	34.0	10.7	12.6	31.1	8.7	12.6	22.3	12.6	2.9	12.6	1.0	21.4	9.7
	85歳以上	111	15.3	14.4	17.1	15.3	15.3	26.1	32.4	12.6	11.7	19.8	7.2	13.5	24.3	16.2	2.7	18.9	1.8	17.1
	女性 65歳～74歳	28	10.7	17.9	17.9	10.7	21.4	21.4	14.3	21.4	28.6	3.6	7.1	25.0	28.6	3.6	7.1	3.6	25.0	10.7
	75歳～84歳	168	17.9	13.7	15.5	19.0	15.5	28.0	25.0	11.9	10.1	20.2	6.5	7.1	12.5	14.3	2.4	14.9	0.6	23.2
	85歳以上	288	18.4	12.2	23.6	21.2	20.5	28.5	28.5	18.8	9.7	25.3	6.3	15.3	24.7	16.7	2.8	19.8	4.2	16.3
圏 域	赤穂・城西	233	15.9	11.2	19.7	16.7	15.5	24.0	27.9	12.9	9.4	25.3	7.7	14.2	26.6	16.7	3.9	17.2	1.3	19.7
	塩屋・西部	172	16.3	12.8	16.3	18.0	15.1	32.0	30.2	13.4	14.5	23.8	5.8	9.3	20.9	15.1	2.9	18.0	1.2	19.2
	尾崎・御崎	183	16.9	14.8	19.7	21.9	19.1	24.6	29.5	13.7	8.7	24.0	6.6	10.9	19.1	13.7	1.6	11.5	2.7	20.2
	坂越・高雄	88	15.9	10.2	19.3	20.5	19.3	27.3	28.4	19.3	11.4	22.7	6.8	14.8	14.8	21.6	1.1	20.5	3.4	17.0
	有年	45	24.4	8.9	17.8	4.4	20.0	26.7	17.8	13.3	22.2	8.9	11.1	15.6	17.8	2.2	17.8	11.1	17.8	13.3
	要支援1・2	278	13.7	14.4	20.9	23.7	19.8	32.0	28.8	11.5	15.1	33.1	9.4	10.8	19.4	18.3	2.2	14.7	2.2	16.9
要介護度	要介護1・2	336	20.5	11.9	18.8	16.4	16.7	24.1	27.4	18.2	8.0	20.5	6.3	13.7	21.4	15.2	3.9	18.8	2.1	21.4
	要介護3～5	107	13.1	7.5	13.1	8.4	11.2	17.8	33.6	9.3	9.3	12.1	2.8	10.3	25.2	14.0	0.0	13.1	4.7	18.7

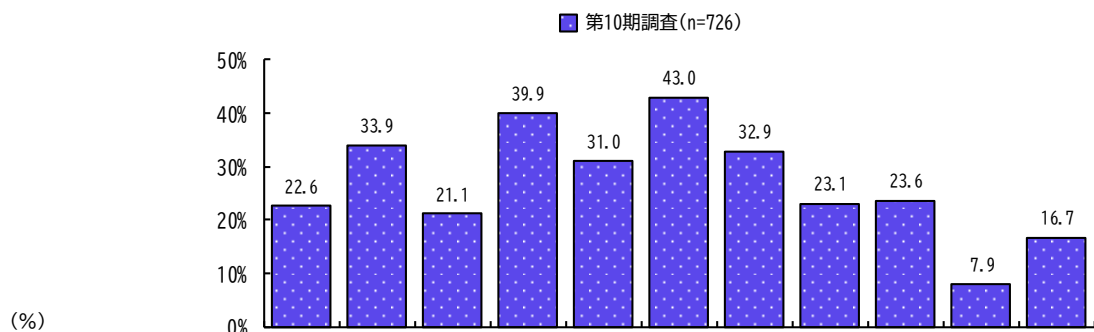
問 11 地域において在宅医療が充実していくために必要なものは何ですか。(いくつでも○)

「緊急時の入退院の受け入れのための病床確保」が 43.0%と最も多く、次いで「24 時間体制を可能にする協力医師の存在」が 39.9%、「在宅医療を支える在宅介護従事者の人材育成」が 33.9%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 65 歳～74 歳で「地域の医療関係者の在宅医療に対する理解の向上」「在宅医療を支える在宅介護従事者の人材育成」「地域の介護保健福祉サービスの充実」、女性 85 歳以上で「24 時間体制を可能にする協力医師の存在」「24 時間体制の訪問看護ステーションの存在」「緊急時の入退院の受け入れのための病床確保」、男性 65 歳～74 歳、女性 65 歳～74 歳で「患者や家族の在宅医療介護連携に関する理解の向上」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「在宅医療を支える在宅介護従事者の人材育成」、坂越・高雄で「入院患者が円滑に在宅移行するための病院の取組み」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 3～5 で「地域の医療関係者の在宅医療に対する理解の向上」「24 時間体制を可能にする協力医師の存在」「24 時間体制の訪問看護ステーションの存在」「緊急時の入退院の受け入れのための病床確保」の割合が高くなっています。



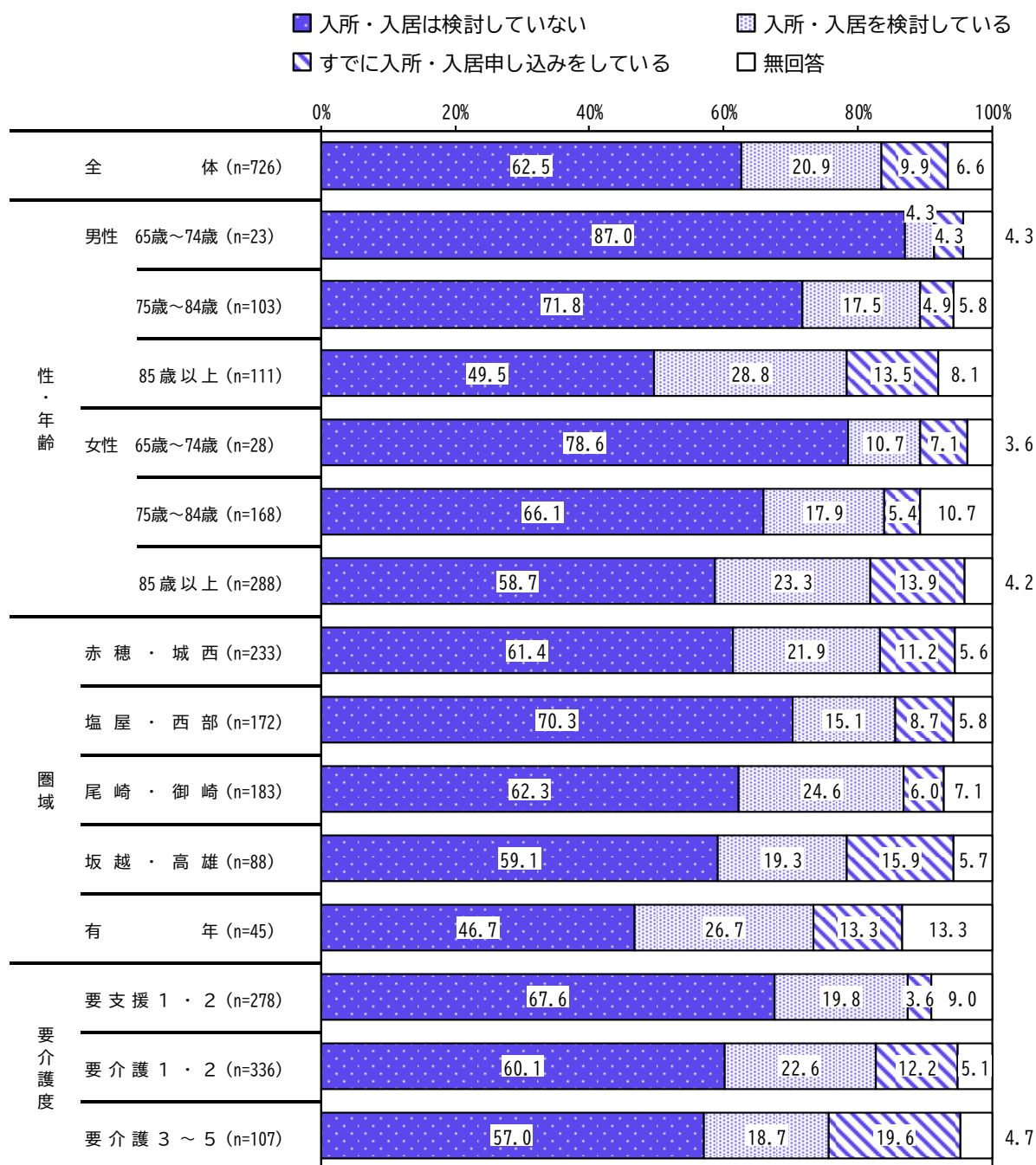
問12 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。
(1つだけ○)

「入所・入居は検討していない」が62.5%、「入所・入居を検討している」が20.9%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が9.9%となっています。

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「入所・入居は検討していない」、有年で「入所・入居を検討している」、坂越・高雄で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「入所・入居は検討していない」、要介護3～5で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



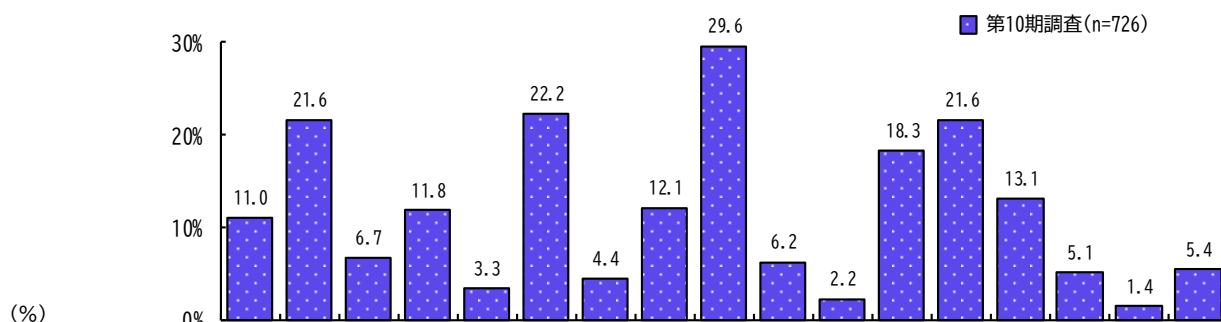
問13 調査の対象者が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも○)

「認知症」が29.6%と最も多く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が22.2%、「心疾患(心臓病)」、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が21.6%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「脳血管疾患(脳卒中)」「糖尿病」、男性 85歳以上で「心疾患(心臓病)」「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」、女性 65歳～74歳で「変形性関節疾患」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「脳血管疾患(脳卒中)」、尾崎・御崎で「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」「変形性関節疾患」、要介護1・2で「認知症」要介護3～5で「脳血管疾患(脳卒中)」の割合が高くなっています。



区 分			n	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全 体			726	11.0	21.6	6.7	11.8	3.3	22.2	4.4	12.1	29.6	6.2	2.2	18.3	21.6	13.1	5.1	1.4	5.4
性・年齢	男性	65歳～74歳	23	39.1	8.7	13.0	4.3	0.0	4.3	4.3	4.3	13.0	8.7	0.0	43.5	4.3	8.7	4.3	0.0	0.0
		75歳～84歳	103	21.4	15.5	13.6	16.5	7.8	11.7	6.8	6.8	31.1	14.6	4.9	25.2	21.4	10.7	2.9	1.9	3.9
		85歳以上	111	10.8	37.8	8.1	19.8	6.3	19.8	4.5	7.2	34.2	2.7	1.8	16.2	34.2	9.0	0.9	0.9	7.2
	女性	65歳～74歳	28	14.3	0.0	14.3	0.0	3.6	17.9	0.0	35.7	14.3	0.0	7.1	32.1	10.7	25.0	0.0	0.0	0.0
		75歳～84歳	168	7.7	16.7	7.7	11.3	0.6	28.6	4.8	13.1	23.8	6.5	2.4	18.5	16.7	12.5	4.8	1.8	8.9
		85歳以上	288	6.9	24.0	2.1	9.0	2.4	25.0	3.8	13.5	33.7	4.9	1.0	13.2	22.2	15.3	8.0	1.4	3.8
圏 域	赤穂・城西		233	8.6	20.2	6.4	9.9	2.6	22.7	4.3	13.7	30.5	6.4	3.9	19.3	22.3	13.3	4.7	1.3	3.9
	塩屋・西部		172	9.3	23.3	7.0	11.6	3.5	15.1	4.7	15.1	29.1	7.6	2.3	18.6	23.3	12.2	6.4	2.3	4.1
	尾崎・御崎		183	13.1	23.0	8.2	15.8	4.4	27.9	3.3	8.7	27.3	5.5	0.0	19.7	19.7	11.5	1.6	1.1	7.7
	坂越・高雄		88	19.3	23.9	4.5	12.5	2.3	20.5	8.0	10.2	34.1	4.5	3.4	14.8	23.9	12.5	5.7	1.1	4.5
	有年		45	6.7	15.6	6.7	4.4	4.4	26.7	2.2	8.9	28.9	6.7	0.0	13.3	15.6	24.4	13.3	0.0	8.9
要介護度	要支援1・2		278	8.6	21.2	4.7	12.6	2.2	28.4	4.0	18.0	10.1	6.1	1.1	18.7	23.7	15.5	4.3	2.2	6.5
	要介護1・2		336	10.1	22.0	8.3	10.1	4.5	19.3	5.4	8.0	44.0	6.0	1.8	18.5	20.2	12.8	6.0	0.9	4.8
	要介護3～5		107	20.6	22.4	7.5	15.0	2.8	15.0	2.8	9.3	35.5	7.5	6.5	16.8	20.6	8.4	3.7	0.9	3.7

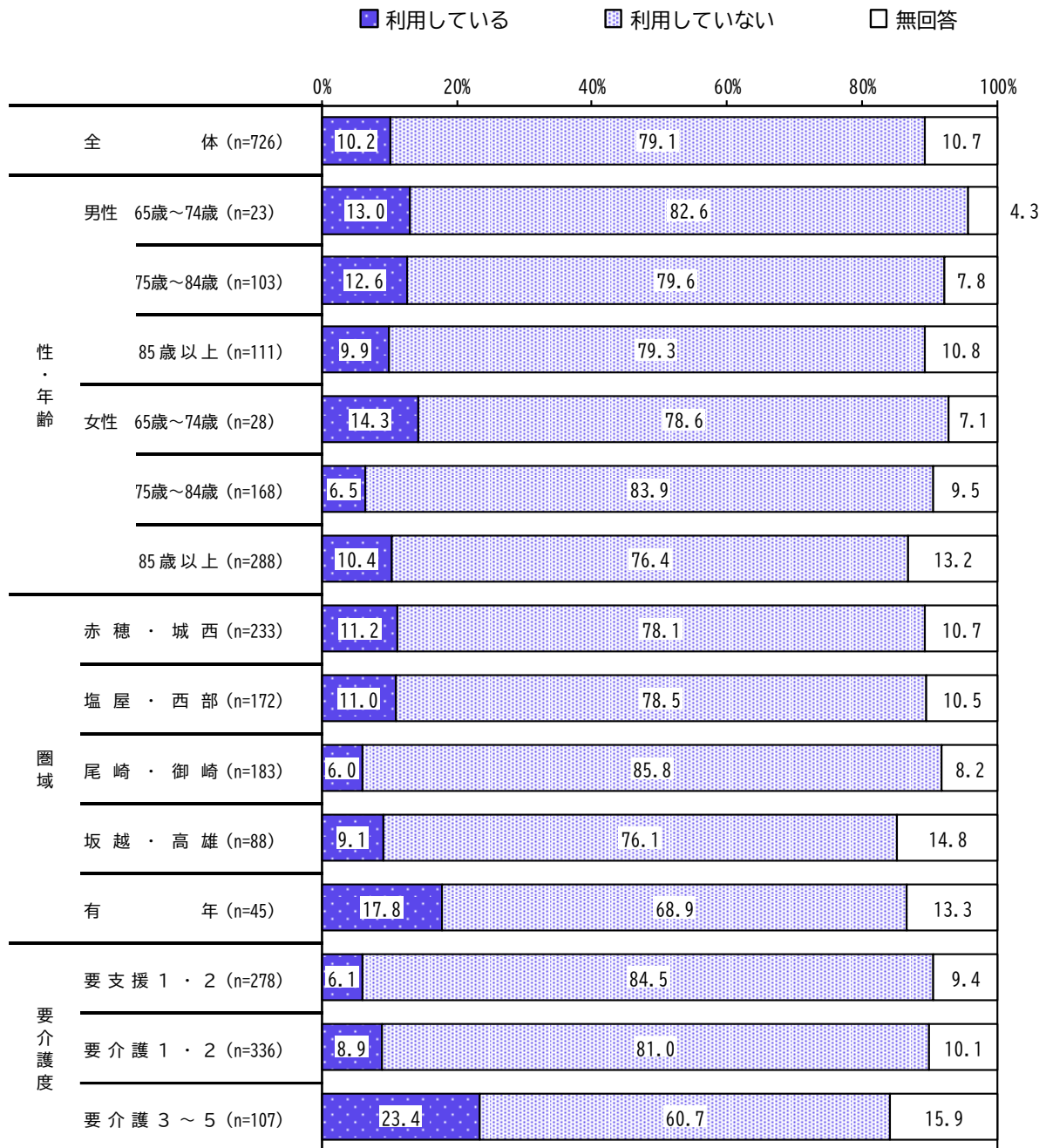
問 14 調査の対象者は、現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ○)

「利用している」が10.2%、「利用していない」が79.1%となっています。

性・年齢別にみると、大きな差はみられません。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「利用していない」の割合が低くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「利用している」の割合が高くなっています。



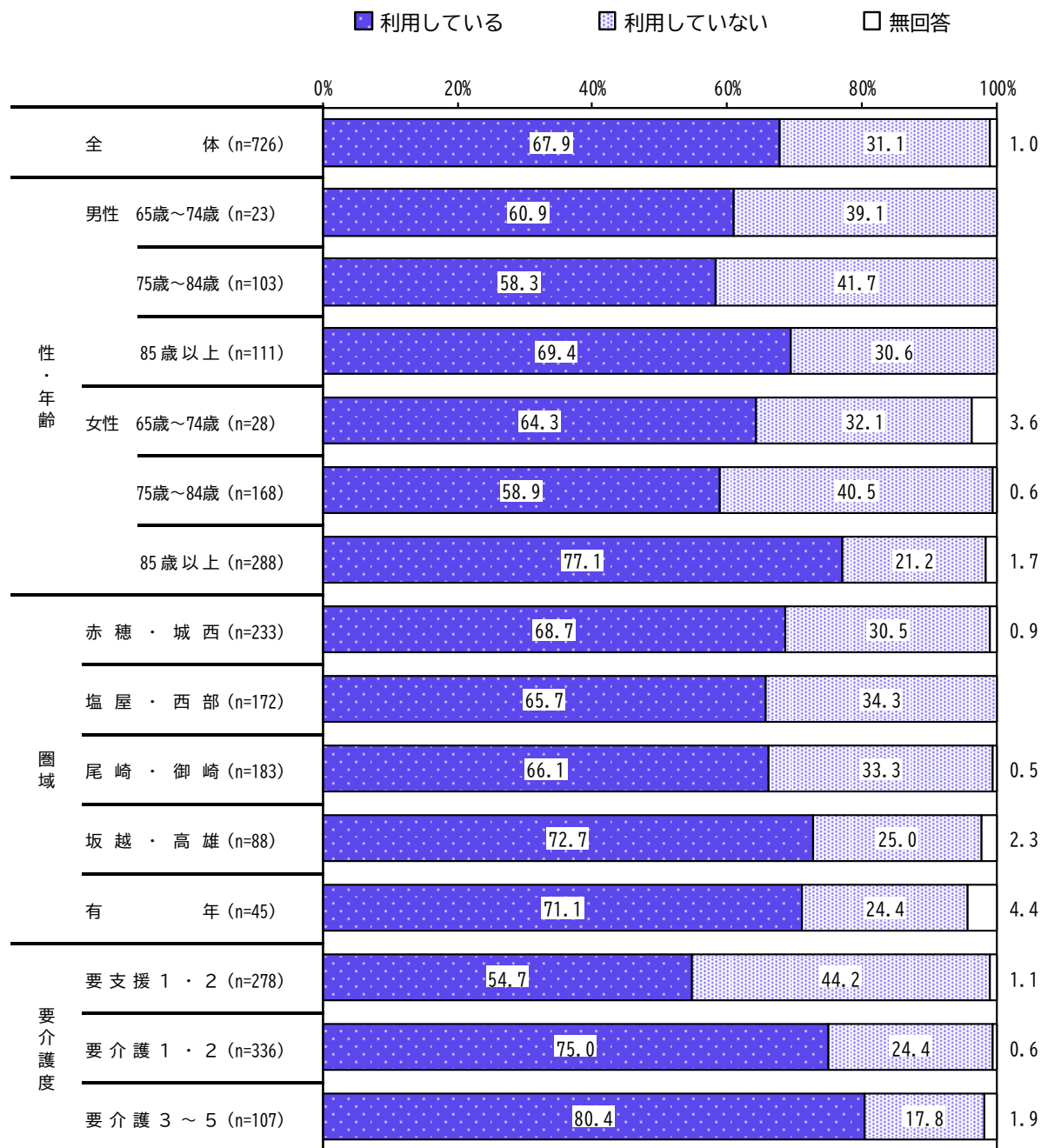
問 15 調査の対象者は、現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（1つだけ○）

「利用している」が67.9%、「利用していない」が31.1%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75歳～84歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄、有年で「利用していない」の割合が低くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「利用している」の割合が高くなっています。



問 15 で「住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用している」と回答した方にお伺いします。

問 16 以下の介護保険サービスについて、令和 7 年 12 月の 1 か月間の利用状況をご回答ください。

A. 訪問介護（ホームヘルプサービス）

「0 回」が 26.2%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「0 回」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「1 回」の割合が高くなっています。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
全 体		493	26.2	6.5	2.8	2.4	0.6	2.2	59.2
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	64.3
	75歳～84歳	60	30.0	3.3	1.7	0.0	0.0	3.3	61.7
	85歳以上	77	22.1	2.6	2.6	0.0	2.6	3.9	66.2
	女性 65歳～74歳	18	33.3	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	50.0
	75歳～84歳	99	21.2	11.1	5.1	1.0	0.0	2.0	59.6
	85歳以上	222	28.4	6.3	2.7	4.1	0.5	1.8	56.3
圏 域	赤穂・城西	160	25.6	6.9	4.4	1.9	0.6	2.5	58.1
	塩屋・西部	113	31.0	4.4	1.8	3.5	0.9	2.7	55.8
	尾崎・御崎	121	26.4	7.4	2.5	1.7	0.8	0.8	60.3
	坂越・高雄	64	20.3	9.4	3.1	1.6	0.0	3.1	62.5
	有年	32	21.9	3.1	0.0	6.3	0.0	3.1	65.6
要 介 護 度	要支援 1・2	152	25.7	13.2	2.0	0.7	0.0	0.7	57.9
	要介護 1・2	252	27.4	2.4	3.2	3.2	0.8	2.4	60.7
	要介護 3～5	86	23.3	7.0	3.5	3.5	1.2	4.7	57.0

B. 訪問入浴介護

「0回」が28.4%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「0回」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
全 体		493	28.4	2.0	3.4	0.4	0.0	0.2	65.5
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6
	75歳～84歳	60	30.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	68.3
	85歳以上	77	28.6	2.6	1.3	0.0	0.0	1.3	66.2
	女性 65歳～74歳	18	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	55.6
	75歳～84歳	99	24.2	1.0	2.0	1.0	0.0	0.0	71.7
	85歳以上	222	30.2	3.2	5.4	0.0	0.0	0.0	61.3
圏 域	赤穂・城西	160	26.9	2.5	4.4	0.6	0.0	0.0	65.6
	塩屋・西部	113	33.6	2.7	3.5	0.0	0.0	0.0	60.2
	尾崎・御崎	121	30.6	1.7	2.5	0.0	0.0	0.8	64.5
	坂越・高雄	64	25.0	0.0	3.1	1.6	0.0	0.0	70.3
	有年	32	18.8	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	75.0
要 介 護 度	要支援1・2	152	28.9	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	67.1
	要介護1・2	252	29.4	2.0	3.2	0.0	0.0	0.4	65.1
	要介護3～5	86	25.6	5.8	3.5	2.3	0.0	0.0	62.8

C. 訪問看護

「0回」が25.2%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「0回」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「1回」の割合が高くなっています。

(%)

区 分			n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
全 体			493	25.2	9.9	2.2	0.4	0.0	0.6	61.7
性・ 年 齢	男性	65歳～74歳	14	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
		75歳～84歳	60	23.3	8.3	3.3	1.7	0.0	1.7	61.7
		85歳以上	77	26.0	7.8	2.6	0.0	0.0	0.0	63.6
	女性	65歳～74歳	18	27.8	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	50.0
		75歳～84歳	99	22.2	10.1	3.0	0.0	0.0	1.0	63.6
		85歳以上	222	27.5	9.9	1.4	0.0	0.0	0.5	60.8
圏 域	赤穂・城西		160	25.6	9.4	3.1	0.0	0.0	0.6	61.3
	塩屋・西部		113	31.0	8.8	1.8	0.0	0.0	0.0	58.4
	尾崎・御崎		121	26.4	10.7	0.8	0.8	0.0	0.8	60.3
	坂越・高雄		64	18.8	9.4	3.1	0.0	0.0	1.6	67.2
	有年		32	12.5	15.6	3.1	3.1	0.0	0.0	65.6
要 介 護 度	要支援1・2		152	26.3	4.6	1.3	0.7	0.0	0.0	67.1
	要介護1・2		252	27.0	9.9	1.2	0.0	0.0	0.4	61.5
	要介護3～5		86	18.6	19.8	7.0	1.2	0.0	2.3	51.2

D. 訪問リハビリテーション

「0回」が26.8%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「1回」「2回」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「1回」の割合が高くなっています。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
全 体		493	26.8	7.3	4.1	0.0	0.4	0.2	61.3
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	21.4	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	64.3
	75歳～84歳	60	20.0	16.7	3.3	0.0	0.0	1.7	58.3
	85歳以上	77	27.3	5.2	2.6	0.0	0.0	0.0	64.9
	女性 65歳～74歳	18	33.3	11.1	22.2	0.0	5.6	0.0	27.8
	75歳～84歳	99	20.2	6.1	3.0	0.0	1.0	0.0	69.7
	85歳以上	222	31.5	5.9	3.2	0.0	0.0	0.0	59.5
圏 域	赤穂・城西	160	26.9	5.6	4.4	0.0	0.0	0.6	62.5
	塩屋・西部	113	31.0	6.2	4.4	0.0	0.0	0.0	58.4
	尾崎・御崎	121	29.8	6.6	3.3	0.0	0.0	0.0	60.3
	坂越・高雄	64	21.9	9.4	1.6	0.0	1.6	0.0	65.6
	有年	32	12.5	15.6	9.4	0.0	3.1	0.0	59.4
要 介 護 度	要支援1・2	152	27.0	7.2	4.6	0.0	0.7	0.0	60.5
	要介護1・2	252	28.6	4.8	2.8	0.0	0.0	0.0	63.9
	要介護3～5	86	22.1	14.0	7.0	0.0	1.2	1.2	54.7

E. 通所介護（デイサービス）

「2回」が18.7%と最も多く、次いで「3回」が13.8%、「1回」が12.6%となっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「2回」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「0回」「1回」、要介護1・2で「4回」、要介護3～5で「3回」「5回以上」の割合が高くなっています。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
全 体		493	11.2	12.6	18.7	13.8	9.3	6.9	27.6
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	14.3	7.1	7.1	21.4	7.1	7.1	35.7
	75歳～84歳	60	15.0	13.3	13.3	8.3	3.3	5.0	41.7
	85歳以上	77	6.5	11.7	13.0	14.3	11.7	9.1	33.8
	女性 65歳～74歳	18	16.7	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1	27.8
	75歳～84歳	99	15.2	17.2	20.2	6.1	6.1	2.0	33.3
	85歳以上	222	9.5	11.3	22.1	18.5	12.6	8.6	17.6
圏 域	赤穂・城西	160	10.0	15.0	23.8	13.8	7.5	5.6	24.4
	塩屋・西部	113	14.2	10.6	13.3	10.6	14.2	8.8	28.3
	尾崎・御崎	121	9.9	11.6	17.4	15.7	9.1	8.3	28.1
	坂越・高雄	64	10.9	15.6	20.3	14.1	3.1	7.8	28.1
	有年	32	12.5	6.3	15.6	18.8	15.6	0.0	31.3
要 介 護 度	要支援1・2	152	19.7	18.4	21.1	2.0	0.7	1.3	36.8
	要介護1・2	252	7.5	9.9	17.9	18.7	14.7	7.1	24.2
	要介護3～5	86	7.0	10.5	17.4	20.9	9.3	16.3	18.6

F. 通所リハビリテーション（デイケア）

「0回」が23.3%と最も多くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「3回」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無 回 答
	全 体	493	23.3	6.3	6.7	2.6	1.2	0.4	59.4
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	0.0	7.1	21.4	0.0	7.1	0.0	64.3
	75歳～84歳	60	18.3	13.3	11.7	5.0	3.3	0.0	48.3
	85歳以上	77	19.5	9.1	1.3	1.3	2.6	1.3	64.9
	女性 65歳～74歳	18	38.9	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	50.0
	75歳～84歳	99	22.2	4.0	8.1	2.0	0.0	0.0	63.6
	85歳以上	222	27.0	4.1	5.9	3.2	0.5	0.0	59.5
圏 域	赤穂・城西	160	23.1	5.6	8.1	1.9	0.0	0.0	61.3
	塩屋・西部	113	26.5	6.2	5.3	0.9	2.7	0.0	58.4
	尾崎・御崎	121	24.0	8.3	8.3	1.7	1.7	0.8	55.4
	坂越・高雄	64	20.3	6.3	4.7	9.4	0.0	1.6	57.8
	有年	32	18.8	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	75.0
要 介 護 度	要支援1・2	152	24.3	8.6	7.9	0.0	0.0	0.0	59.2
	要介護1・2	252	23.4	5.6	6.3	4.0	2.0	0.4	58.3
	要介護3～5	86	22.1	3.5	4.7	3.5	1.2	1.2	64.0

G. 小規模多機能型居宅介護

「利用していない」が76.1%、「利用した」が4.7%となっています。
要介護度別では、大きな差はみられません。

(%)

区 分		n	利用 してい ない	利用 した	無 回 答
全 体		493	76.1	4.7	19.3
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	78.6	7.1	14.3
	75歳～84歳	60	78.3	1.7	20.0
	85歳以上	77	80.5	3.9	15.6
	女性 65歳～74歳	18	88.9	0.0	11.1
	75歳～84歳	99	70.7	4.0	25.3
	85歳以上	222	75.2	6.3	18.5
圏 域	赤穂・城西	160	75.6	8.8	15.6
	塩屋・西部	113	78.8	1.8	19.5
	尾崎・御崎	121	80.2	3.3	16.5
	坂越・高雄	64	67.2	1.6	31.3
	有年	32	71.9	6.3	21.9
要 介 護 度	要支援1・2	152	74.3	1.3	24.3
	要介護1・2	252	76.2	6.3	17.5
	要介護3～5	86	79.1	5.8	15.1

H. ショートステイ

「0回」が59.0%と最も多く、次いで「1～7日」が10.8%となっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「1～7日」の割合が高くなっています。

(%)

区 分		n	0 回	1 ～ 7 日	8 ～ 14 日	15 ～ 21 日	22 日 以上	無 回 答
全 体		493	59.0	10.8	4.5	2.2	1.0	22.5
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	50.0	7.1	0.0	0.0	0.0	42.9
	75歳～84歳	60	61.7	6.7	5.0	1.7	1.7	23.3
	85歳以上	77	51.9	11.7	6.5	1.3	0.0	28.6
	女性 65歳～74歳	18	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	75歳～84歳	99	54.5	11.1	2.0	3.0	1.0	28.3
	85歳以上	222	61.7	12.6	5.4	2.7	1.4	16.2
圏 域	赤穂・城西	160	58.8	14.4	3.8	2.5	1.3	19.4
	塩屋・西部	113	66.4	8.0	4.4	1.8	0.9	18.6
	尾崎・御崎	121	62.0	11.6	3.3	0.0	0.8	22.3
	坂越・高雄	64	46.9	7.8	7.8	4.7	1.6	31.3
	有年	32	53.1	6.3	6.3	6.3	0.0	28.1
要 介 護 度	要支援1・2	152	63.2	4.6	2.0	0.0	0.0	30.3
	要介護1・2	252	61.1	11.1	5.6	2.0	0.0	20.2
	要介護3～5	86	47.7	20.9	5.8	7.0	5.8	12.8

I. 居宅療養管理指導

「0回」が67.1%と最も多くなっています。
要介護度別では、大きな差はみられません。

(%)

区 分		n	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	無 回 答
全 体		493	67.1	4.7	1.0	0.2	1.0	26.0
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	14	57.1	7.1	0.0	7.1	0.0	28.6
	75歳～84歳	60	70.0	5.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	85歳以上	77	62.3	7.8	1.3	0.0	0.0	28.6
	女性 65歳～74歳	18	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	75歳～84歳	99	59.6	4.0	2.0	0.0	2.0	32.3
	85歳以上	222	70.7	4.1	0.9	0.0	1.4	23.0
圏 域	赤穂・城西	160	68.8	5.0	1.3	0.0	0.0	25.0
	塩屋・西部	113	72.6	2.7	0.0	0.0	3.5	21.2
	尾崎・御崎	121	66.1	5.8	1.7	0.0	0.8	25.6
	坂越・高雄	64	62.5	1.6	1.6	0.0	0.0	34.4
	有年	32	56.3	12.5	0.0	3.1	0.0	28.1
要 介 護 度	要支援1・2	152	64.5	3.3	0.0	0.0	1.3	30.9
	要介護1・2	252	70.6	4.0	1.2	0.4	0.8	23.0
	要介護3～5	86	62.8	9.3	2.3	0.0	1.2	24.4

問 15 で「住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していない」と回答した方にお伺いします。

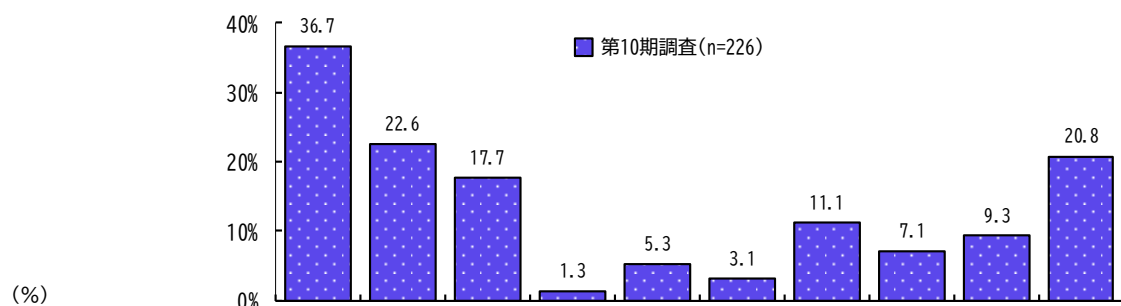
問 17 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 36.7%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 22.6%、「家族が介護をしており必要ない」が 17.7%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75 歳～84 歳で「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、男性 85 歳以上で「本人にサービス利用の希望がない」、女性 75 歳～84 歳で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部、有年で「家族が介護をしており必要ない」、塩屋・西部、尾崎・御崎で「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要介護 1・2 で「家族が介護をしており必要ない」の割合が高くなっています。



区 分		n	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない (%)	本人にサービス利用の希望がない (%)	家族が介護をしており必要ない (%)	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない (%)	本人にサービス利用の希望がない (%)	家族が介護をしており必要ない (%)	住宅改修、福祉用具貸与、購入のみを利用するため (%)	サービスが継続できない (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全 体		226	36.7	22.6	17.7	1.3	5.3	3.1	11.1	7.1	9.3	20.8
性・年齢	男性 65歳～74歳	9	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0
	75歳～84歳	43	23.3	25.6	14.0	2.3	9.3	4.7	7.0	14.0	11.6	18.6
	85歳以上	34	29.4	38.2	17.6	0.0	2.9	0.0	0.0	2.9	14.7	20.6
	女性 65歳～74歳	9	33.3	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	33.3
	75歳～84歳	68	48.5	14.7	19.1	1.5	4.4	2.9	14.7	5.9	2.9	23.5
	85歳以上	61	37.7	19.7	14.8	1.6	6.6	4.9	13.1	8.2	11.5	21.3
圏 域	赤穂・城西	71	38.0	18.3	14.1	0.0	7.0	5.6	5.6	7.0	9.9	28.2
	塩屋・西部	59	40.7	22.0	25.4	0.0	6.8	5.1	16.9	11.9	5.1	15.3
	尾崎・御崎	61	32.8	23.0	13.1	1.6	3.3	0.0	16.4	3.3	9.8	24.6
	坂越・高雄	22	40.9	31.8	13.6	4.5	0.0	0.0	4.5	4.5	9.1	9.1
	有年	11	18.2	27.3	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1
要介護度	要支援 1・2	123	44.7	21.1	13.0	0.8	4.9	5.7	10.6	9.8	6.5	17.9
	要介護 1・2	82	29.3	25.6	24.4	2.4	7.3	0.0	13.4	4.9	7.3	22.0
	要介護 3～5	19	15.8	15.8	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	36.8	36.8

問 18 要介護認定のきっかけとなったことはなんですか。(1つだけ○)

「骨折、膝痛や腰痛など整形外科的な問題があった」が 32.8%と最も多く、次いで「主治医から勧められた」が 13.6%、「入院中に勧められた」が 10.2%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75 歳～84 歳で「主治医から勧められた」、女性 65 歳～74 歳、女性 85 歳以上で「骨折、膝痛や腰痛など整形外科的な問題があった」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「入院中に勧められた」の割合が低くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「骨折、膝痛や腰痛など整形外科的な問題があった」、要介護 3～5 で「入院中に勧められた」の割合が高くなっています。

(%)

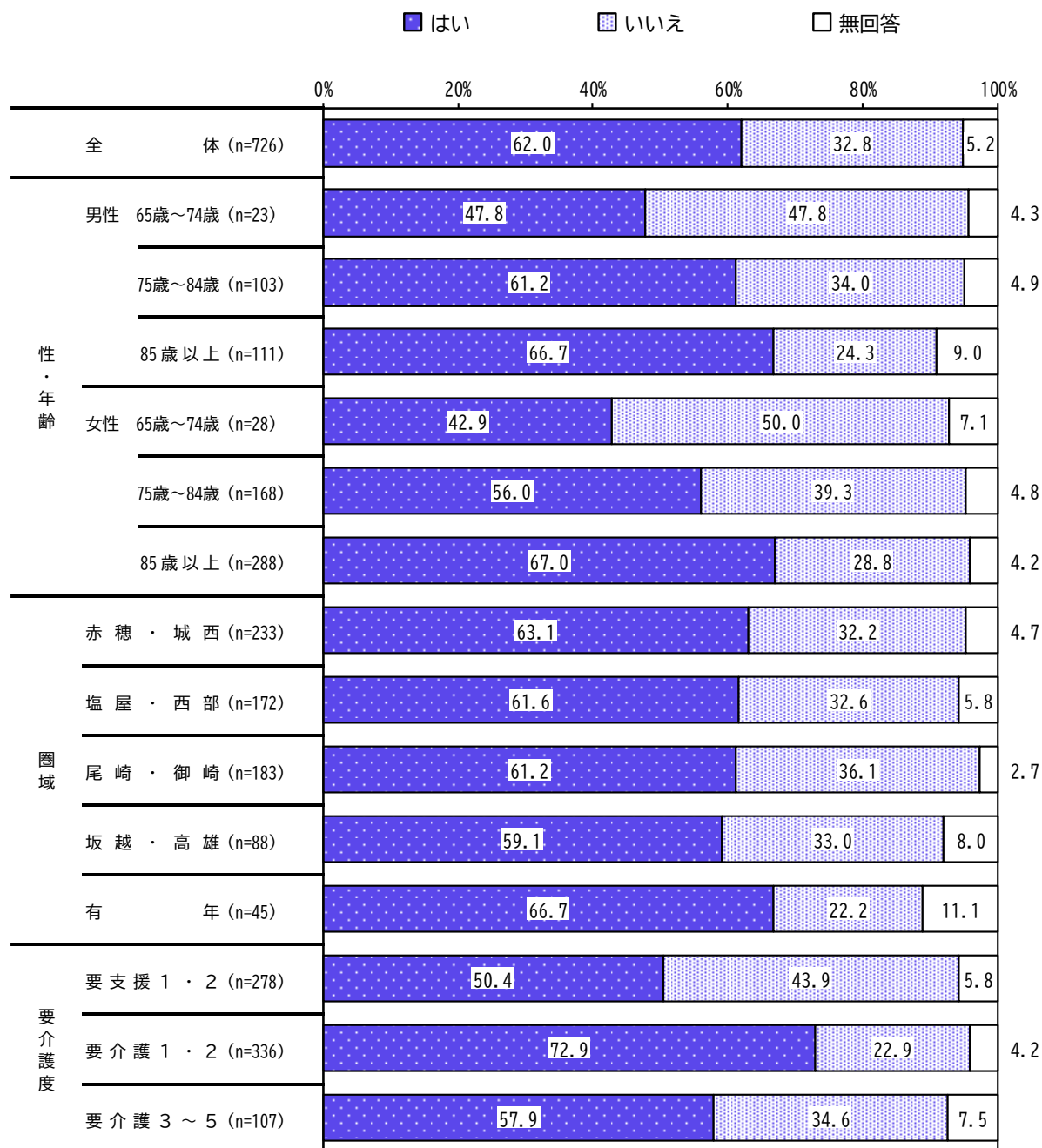
区 分		n	がど骨折、 あ整形、 った外科 た膝痛 主治 医から 勧めら れた	た骨折、 膝痛 や腰 痛問 題な れ	入 院 中 に 勧 め ら れ た	家 族 に 勧 め ら れ た	友 人 に 勧 め ら れ た	し デ イ サ ー ビ ス を 利 用	か ハ ル パ ー を 利 用 し た	た 住 宅 改 修 を し た か つ	に い 困 つ て 防 い の た め と 早 め な	そ の 他	無 回 答
全 体		726	32.8	13.6	10.2	8.4	2.8	8.7	0.4	1.8	2.6	5.9	12.8
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	23	8.7	17.4	17.4	0.0	0.0	4.3	0.0	8.7	0.0	21.7	21.7
	75歳～84歳	103	20.4	26.2	15.5	5.8	1.0	4.9	0.0	5.8	4.9	6.8	8.7
	85歳以上	111	28.8	14.4	7.2	8.1	3.6	10.8	2.7	0.9	3.6	6.3	13.5
	女性 65歳～74歳	28	39.3	14.3	25.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	7.1	10.7
	75歳～84歳	168	34.5	13.7	9.5	11.9	1.8	4.2	0.0	0.6	1.2	4.8	17.9
	85歳以上	288	39.6	8.0	7.6	9.0	4.2	12.8	0.0	1.0	2.4	4.9	10.4
圏 域	赤穂・城西	233	29.2	15.5	9.0	11.6	1.7	10.3	0.4	1.7	2.1	5.6	12.9
	塩屋・西部	172	34.9	12.8	10.5	5.2	3.5	7.0	0.6	2.9	3.5	3.5	15.7
	尾崎・御崎	183	35.5	10.9	14.2	8.2	2.7	8.7	0.5	1.1	1.6	6.6	9.8
	坂越・高雄	88	33.0	15.9	6.8	9.1	3.4	10.2	0.0	2.3	3.4	5.7	10.2
	有年	45	35.6	11.1	4.4	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	2.2	15.6	17.8
要 介 護 度	要支援 1・2	278	40.6	11.2	6.1	7.2	2.2	5.0	0.4	2.9	4.7	3.6	16.2
	要介護 1・2	336	26.8	16.4	9.5	10.1	3.9	12.2	0.6	1.5	1.2	7.4	10.4
	要介護 3～5	107	32.7	10.3	22.4	6.5	0.9	7.5	0.0	0.0	0.9	7.5	11.2

問 19 物忘れが多いと感じますか。

「はい」が62.0%、「いいえ」が32.8%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳、女性 65歳～74歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「いいえ」、要介護1・2で「はい」の割合が高くなっています。

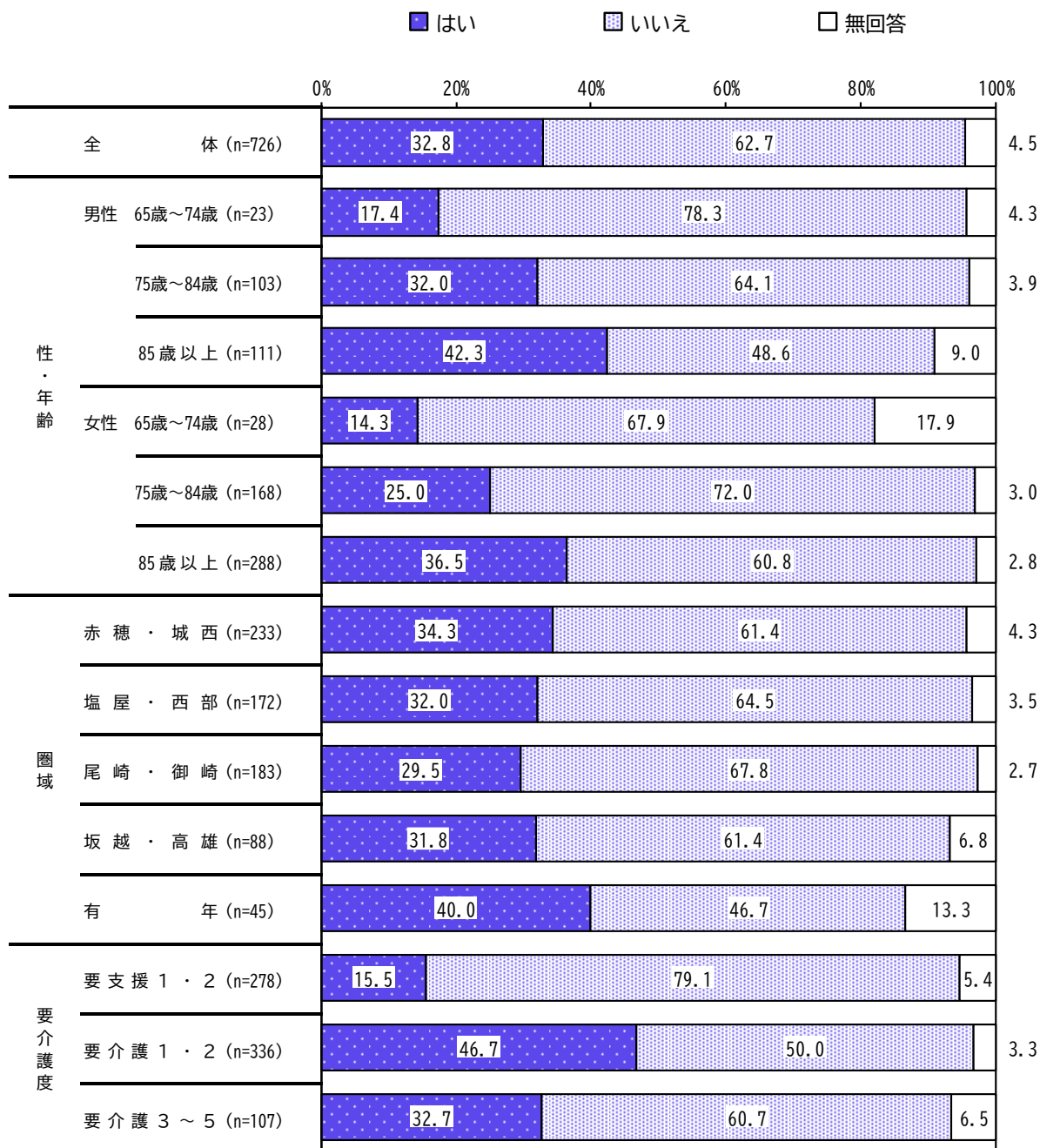


問 20 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

「はい」が32.8%、「いいえ」が62.7%となっています。

男女とも年齢が上がるほど、「はい」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護1・2で「はい」の割合が高くなっています。



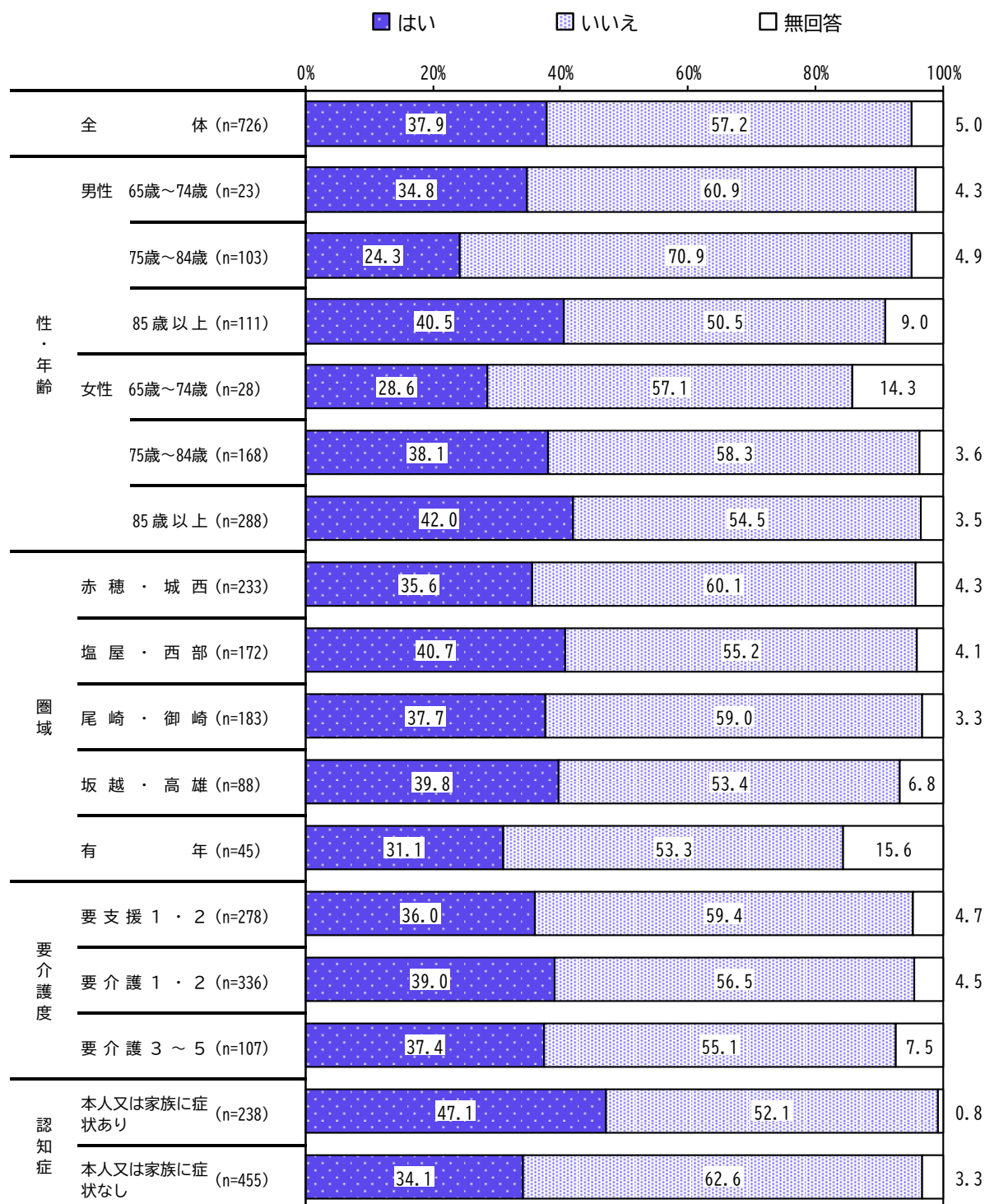
問 21 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

「はい」が37.9%、「いいえ」が57.2%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75歳～84歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

認知症症状の有無別にみると、症状ありで「はい」の割合が高くなっています。

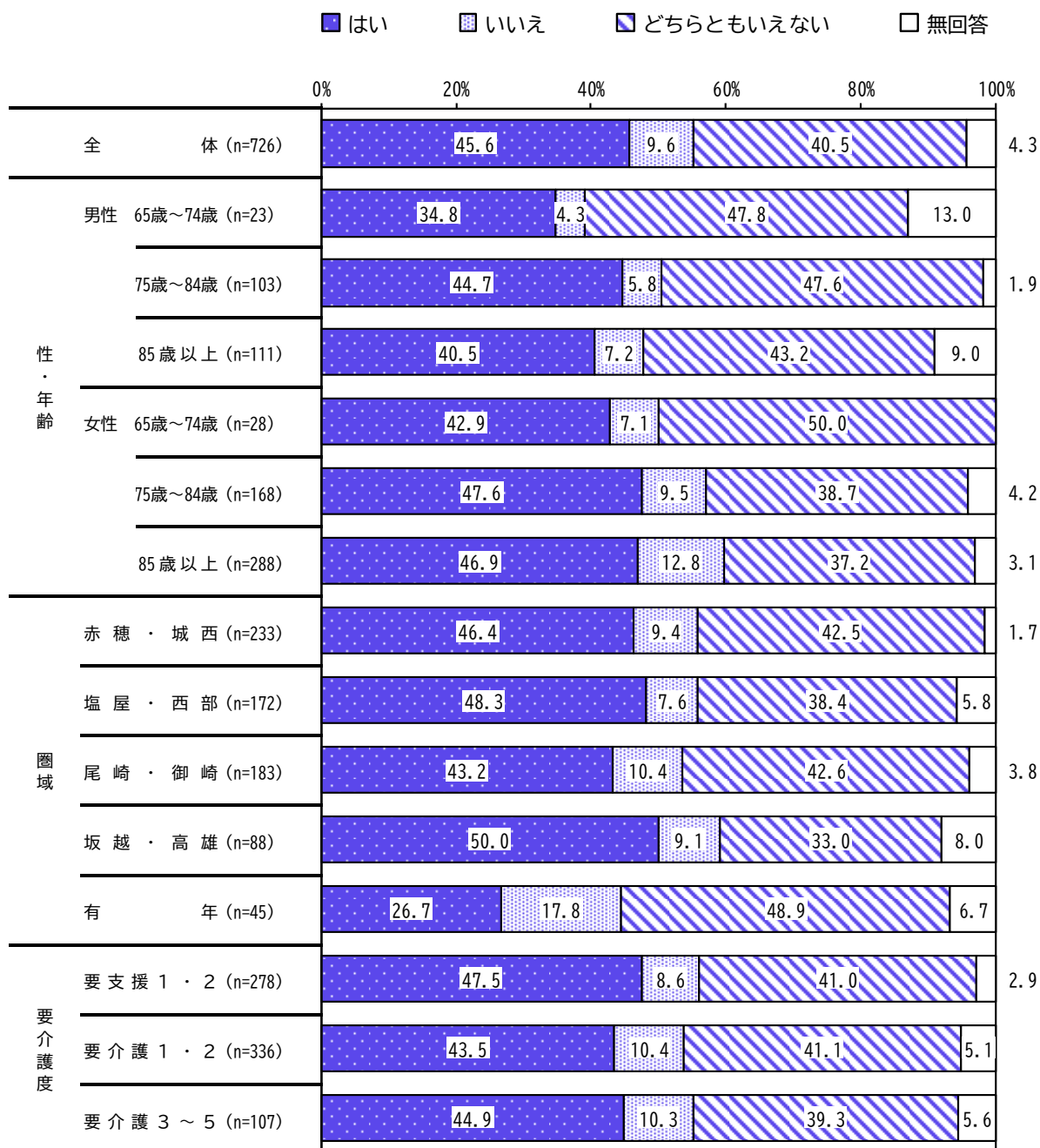


問 22 自分が認知症になったら、周りの人に助けてもらいながら自宅での生活を続けたいですか。(1つだけ○)

「はい」が45.6%、「いいえ」が9.6%、「どちらともいえない」が40.5%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳、男性 75歳～84歳、女性 65歳～74歳で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。

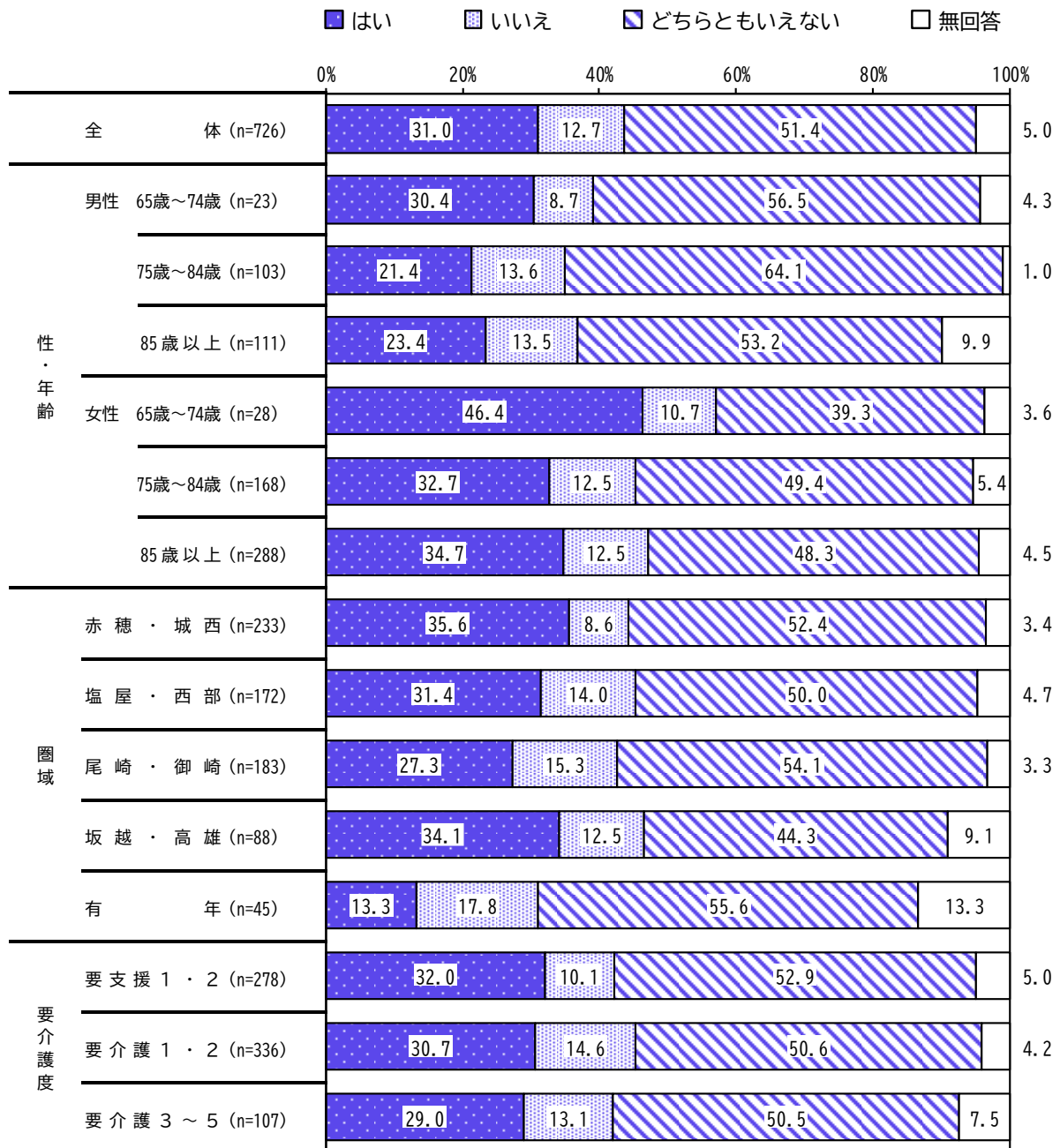


問 23 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方がよいと思いますか。(1つだけ○)

「はい」が31.0%、「いいえ」が12.7%、「どちらともいえない」が51.4%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 65歳～74歳で「はい」、男性 75歳～84歳で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。



問 24 あなた、又は家族が認知症になったら、そのことを近所の人に知ってもらおうと思いますか。(1つだけ○)

「知ってもらって、見守りや声かけなど協力をお願いしたい」が 46.1%と最も多く、次いで「隠す必要もないが、あえてそのことを知っておいてもらう必要もない」が 31.8%、「わからない」が 8.1%、「知っておいてほしいが、あえて支援は望まない」が 7.7%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75歳～84歳で「隠す必要もないが、あえてそのことを知っておいてもらう必要もない」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「知ってもらって、見守りや声かけなど協力をお願いしたい」、赤穂・城西で「隠す必要もないが、あえてそのことを知っておいてもらう必要もない」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「知ってもらって、見守りや声かけなど協力をお願いしたい」の割合が低くなっています。

認知症症状の有無別にみると、症状ありで「隠す必要もないが、あえてそのことを知っておいてもらう必要もない」の割合が高く、症状なしで「知ってもらって、見守りや声かけなど協力をお願いしたい」の割合が高くなっています。

(%)

区 分	n	力守知 をりつ おやて 願声も いから しけつ たなど いど、 協 見	必知あ 要つえ もてす もおそ ないの いのも てこ もとい らを う	まが知 な、つ いあて えおい てい 支 援ほ し 望い	たれで いたき くれば ないあ のまり でり 隠知し ら	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	726	46.1	31.8	7.7	3.4	8.1	0.4	2.3
性・ 年 齢	男性 65歳～74歳	23	47.8	34.8	4.3	0.0	8.7	4.3
	75歳～84歳	103	45.6	40.8	1.9	1.9	9.7	0.0
	85歳以上	111	47.7	32.4	8.1	2.7	2.7	6.3
	女性 65歳～74歳	28	39.3	35.7	7.1	0.0	10.7	3.6
	75歳～84歳	168	47.0	29.8	7.7	4.8	8.9	1.8
	85歳以上	288	45.8	29.2	9.7	4.2	9.0	1.4
圏 域	赤穂・城西	233	43.8	37.8	6.4	3.0	7.3	1.3
	塩屋・西部	172	43.6	32.0	8.7	3.5	9.3	2.3
	尾崎・御崎	183	49.2	32.2	6.6	3.3	8.2	0.5
	坂越・高雄	88	52.3	20.5	10.2	4.5	8.0	4.5
	有年	45	44.4	22.2	8.9	4.4	8.9	8.9
要 介 護 度	要支援1・2	278	50.0	28.4	7.2	3.6	9.4	1.4
	要介護1・2	336	44.6	34.2	7.1	4.2	8.0	1.8
	要介護3～5	107	41.1	33.6	10.3	0.9	5.6	5.6
認 知 症	本人又は家族に症状あり	238	42.4	37.8	9.2	4.2	3.8	1.7
	本人又は家族に症状なし	455	49.0	29.7	7.3	3.3	9.9	0.7

問 25 あなたやあなたの家族が認知症になっても自宅で暮らしていくためには、どのようなことが必要になると思いますか。(いくつでも○)

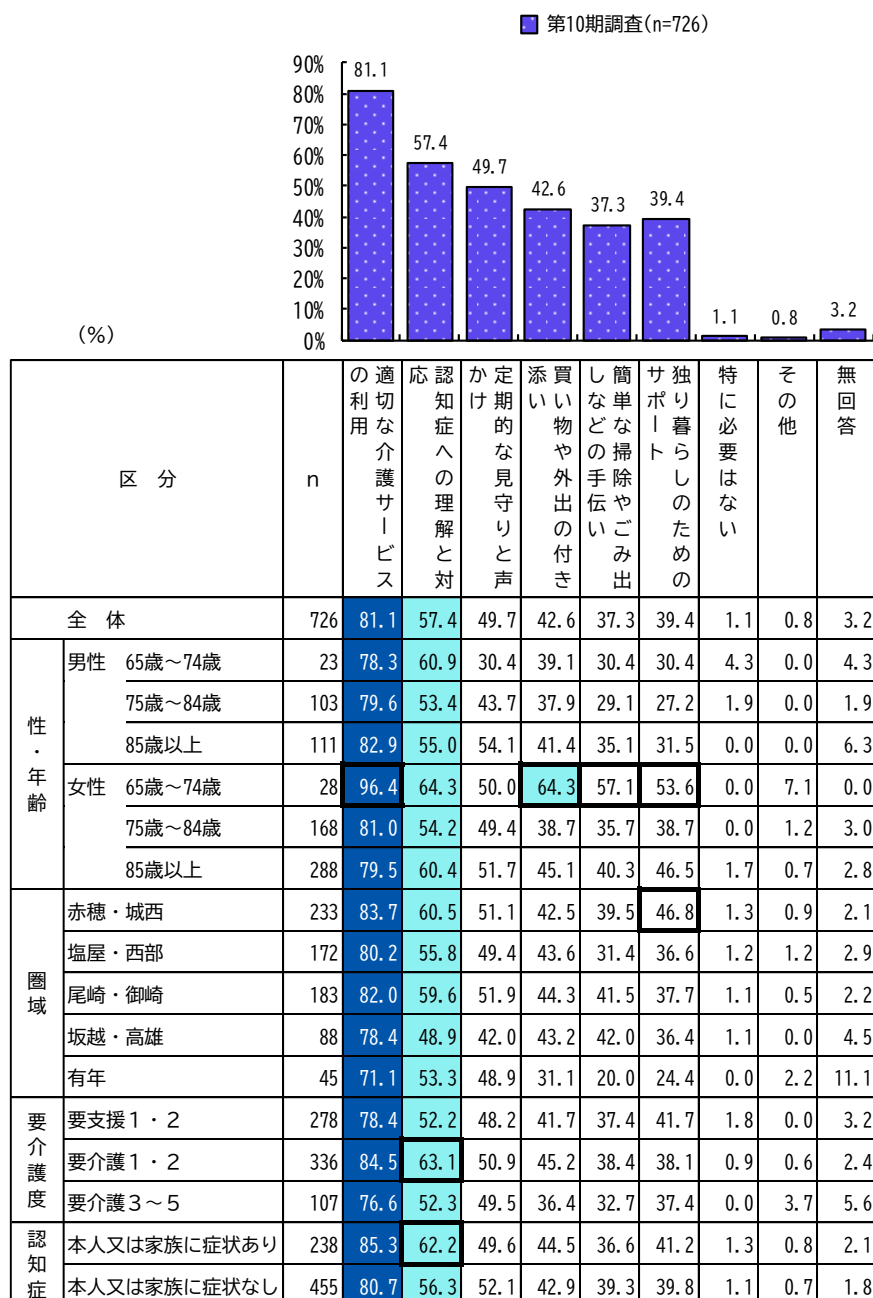
「適切な介護サービスの利用」が 81.1%と最も多く、次いで「認知症への理解と対応」が 57.4%、「定期的な見守りと声かけ」が 49.7%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 65 歳～74 歳で「適切な介護サービスの利用」「買い物や外出の付き添い」「簡単な掃除やごみ出しなどの手伝い」「独り暮らしのためのサポート」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「独り暮らしのためのサポート」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 1・2 で「認知症への理解と対応」の割合が高くなっています。

認知症症状の有無別にみると、症状ありで「認知症への理解と対応」の割合が高くなっています。



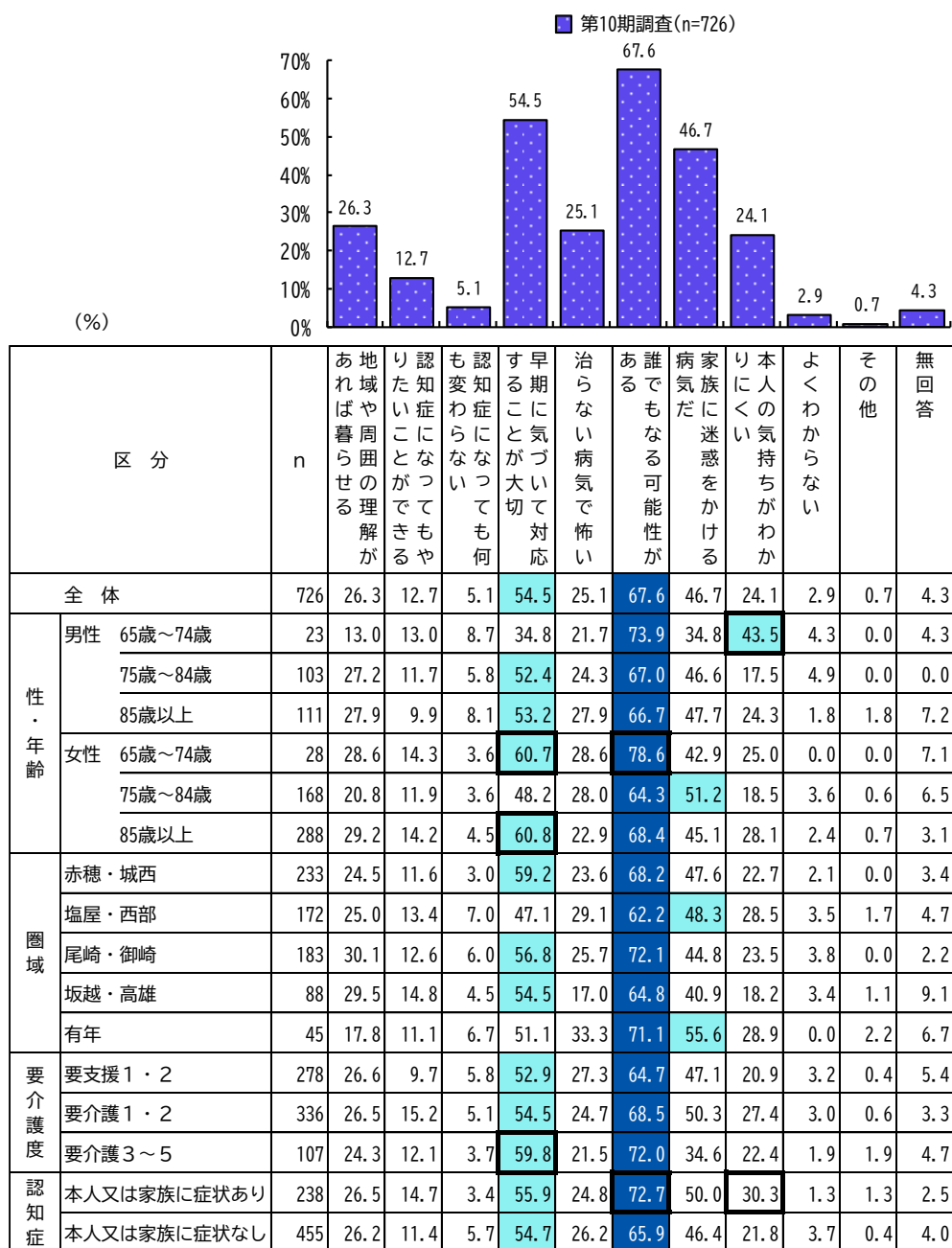
問 26 あなたは「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(いくつでも○)

「誰でもなる可能性がある」が 67.6%と最も多く、次いで「早期に気づいて対応することが大切」が 54.5%、「家族に迷惑をかける病気だ」が 46.7%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65 歳～74 歳で「本人の気持ちがわかりにくい」、女性 65 歳～74 歳で「誰でもなる可能性がある」、女性 65 歳～74 歳、女性 85 歳以上で「早期に気づいて対応することが大切」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 3～5 で「早期に気づいて対応することが大切」の割合が高くなっています。

認知症症状の有無別にみると、症状ありで「誰でもなる可能性がある」「本人の気持ちがわかりにくい」の割合が高くなっています。



問 27 今後、認知症施策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。(いくつでも○)

「早期発見・早期診断のための仕組みづくり」が 62.3%と最も多く、次いで「認知症の人が利用できる介護施設・人材の確保」が 55.2%、「かかりつけ医が認知症の治療もできる」が 45.6%、「認知症の人が安心安全に暮らせる体制整備の充実（一人歩きした時に、位置情報が検索できる機器など）」が 41.5%となっています。

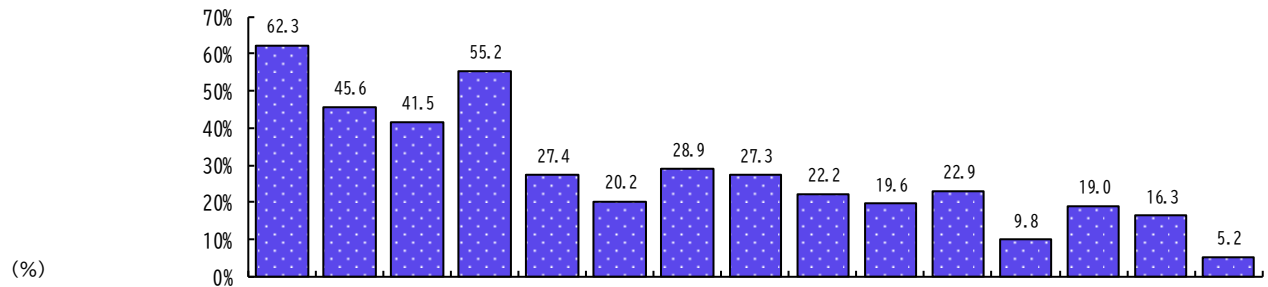
性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 85 歳以上で「認知症の人が安心安全に暮らせる体制整備の充実（一人歩きした時に、位置情報が検索できる機器など）」、男性 65 歳～74 歳、女性 65 歳～74 歳で「認知症への正しい理解を広める啓発活動」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西、有年で「認知症の人が利用できる介護施設・人材の確保」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 3～5 で「認知症の予防や重症化予防のための教室」の割合が高くなっています。

認知症症状の有無別にみると、症状ありで「認知症の人が利用できる介護施設・人材の確保」の割合が高く、症状なしで「介護者同士が気軽に話をしたり情報交換をしたりする場所や、家族の交流会、認知症の人が活動する場づくり、社会参加の支援」の割合が高くなっています。

■ 第10期調査(n=726)



区 分		n	早期発見・早期診断のための仕組みづくり	かかりつけ医が認知症の治療もできる	認知症の人が安心して暮らせる体制整備（一人歩きした時に、位置情報が検知できる機器など）	認知症の人が利用できる介護施設・人材の確保	専門医が近くにいる	病院受診や介護などの相談体制の充実（インターネットによる相談など）	地域の人のうちお茶を飲んだり、体操をしたりするなど、身近で定期的に交流できる場所の整備	認知症の予防や重症化予防のための教室	認知症への正しい理解を広める啓発活動	認知症の人の権利や財産を守るための相談体制の充実	介護者同士が気軽に話したり情報交換をしたりする場所や、家族の交流会、認知症の人が活動する場づくり、社会参加の支援	これまでの経験を活かした就労や作業の場の提供	認知症の人を支援するボランティアの養成	若年（65歳未満）で発症する認知症に対する支援の充実	無回答
全 体		726	62.3	45.6	41.5	55.2	27.4	20.2	28.9	27.3	22.2	19.6	22.9	9.8	19.0	16.3	5.2
性・年齢	男性 65歳～74歳	23	52.2	39.1	30.4	56.5	30.4	21.7	13.0	4.3	30.4	17.4	21.7	8.7	17.4	17.4	0.0
	75歳～84歳	103	55.3	45.6	36.9	52.4	30.1	23.3	25.2	27.2	24.3	20.4	20.4	9.7	19.4	13.6	3.9
	85歳以上	111	59.5	48.6	36.0	55.0	30.6	16.2	27.9	27.0	15.3	13.5	18.0	9.9	15.3	9.0	9.0
	女性 65歳～74歳	28	64.3	28.6	46.4	53.6	14.3	17.9	28.6	25.0	28.6	28.6	35.7	17.9	21.4	14.3	10.7
	75歳～84歳	168	63.1	48.2	36.3	51.8	26.2	19.6	29.2	28.6	24.4	19.0	25.0	8.9	22.6	14.3	5.4
	85歳以上	288	65.6	44.4	48.3	58.7	26.4	20.8	31.6	28.5	21.5	21.2	23.3	9.4	17.7	20.8	4.2
圏 域	赤穂・城西	233	66.1	44.2	41.6	62.2	26.2	22.3	30.9	29.6	26.2	23.6	25.8	13.7	19.7	18.9	3.4
	塩屋・西部	172	59.3	46.5	41.9	48.8	27.3	19.8	25.6	25.6	22.7	19.2	15.7	8.1	18.0	14.5	7.6
	尾崎・御崎	183	61.2	48.1	42.1	52.5	31.1	18.0	29.5	28.4	18.6	16.4	24.0	8.7	15.8	14.2	3.8
	坂越・高雄	88	55.7	37.5	39.8	51.1	20.5	19.3	25.0	18.2	19.3	18.2	22.7	5.7	20.5	15.9	9.1
	有年	45	68.9	51.1	37.8	64.4	28.9	20.0	35.6	33.3	20.0	15.6	31.1	6.7	26.7	15.6	4.4
要介護度	要支援1・2	278	62.9	44.6	39.2	53.6	25.5	18.0	32.7	26.6	22.3	19.8	22.7	8.6	21.2	13.3	6.1
	要介護1・2	336	61.6	46.1	42.0	55.4	30.4	20.8	25.3	25.9	20.8	19.0	22.6	10.7	16.4	17.3	5.4
	要介護3～5	107	61.7	44.9	44.9	59.8	21.5	23.4	29.9	32.7	26.2	20.6	24.3	9.3	20.6	19.6	2.8
認知症	本人又は家族に症状あり	238	62.6	48.3	41.6	64.3	31.1	19.7	28.2	29.4	19.7	21.0	19.7	9.2	16.4	15.5	4.2
	本人又は家族に症状なし	455	63.1	45.7	42.2	51.9	26.6	21.5	29.7	27.0	23.5	19.6	24.8	9.9	20.9	16.9	4.4

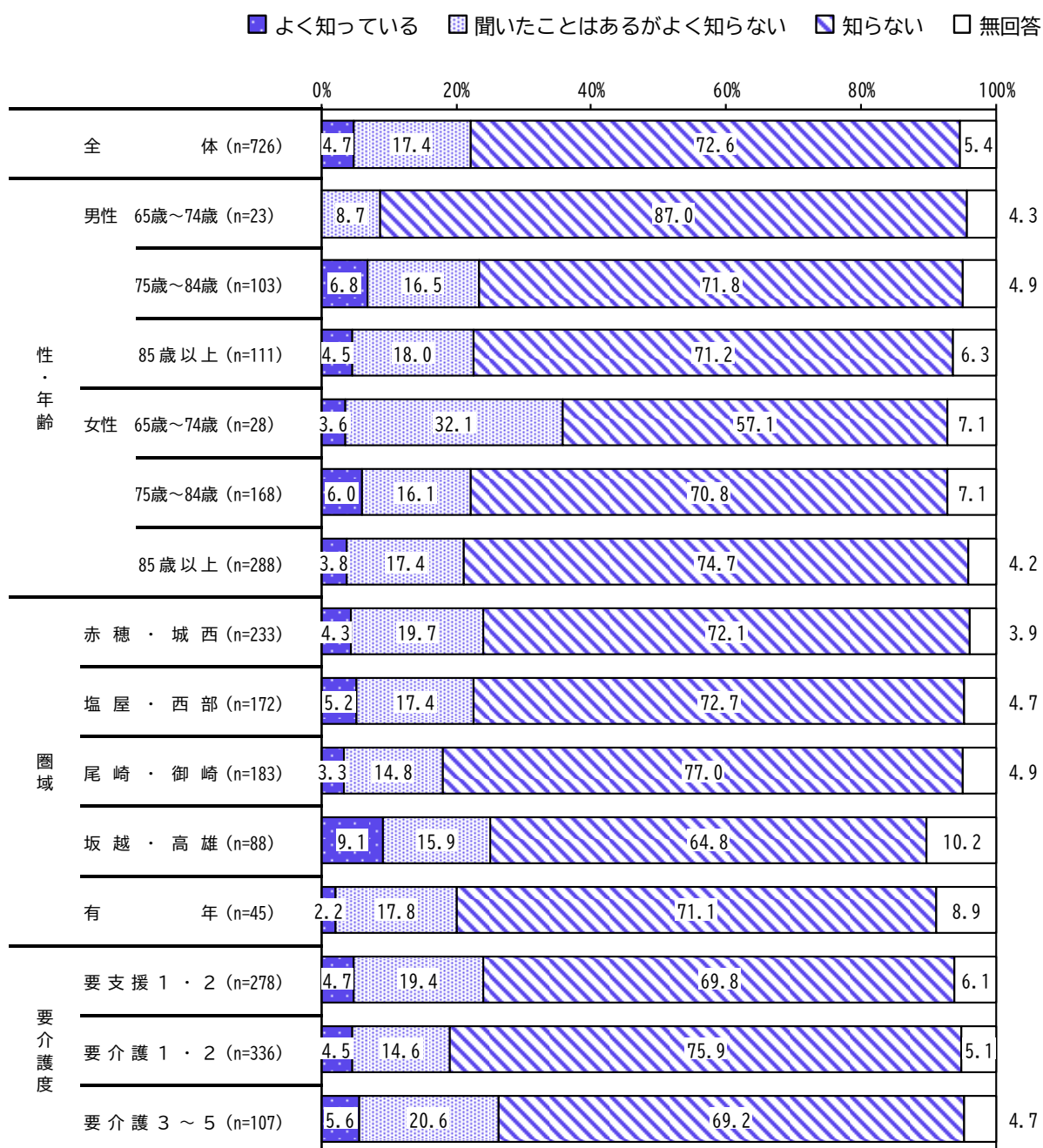
問 28 あなたは、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング<ACP>）について、知っていますか。（１つだけ○）

「よく知っている」が4.7%、「聞いたことはあるがよく知らない」が17.4%、「知らない」が72.6%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男女とも75歳～84歳で「よく知っている」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「よく知っている」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。



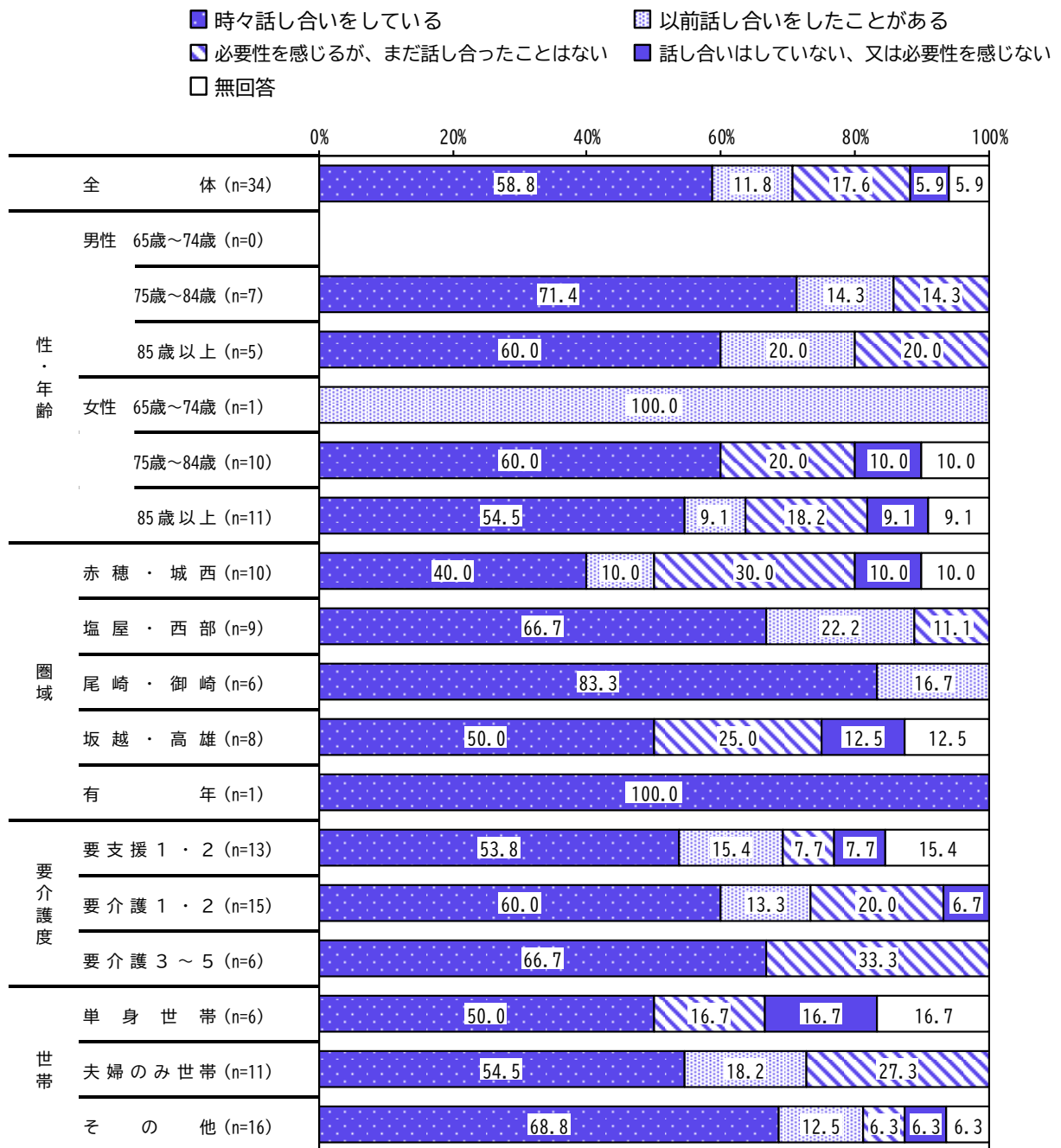
問 28 で「よく知っている」と回答した方にお伺いします。

問 29 周囲の人ともしもの時のために話し合い（人生会議 <ACP>）を実施していますか。（1つだけ○）

「時々話し合いをしている」が 58.8%と最も多く、次いで「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」が 17.6%、「以前話し合いをしたことがある」が 11.8%、「話し合いはしていない、又は必要性を感じない」が 5.9%となっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護1・2で「時々話し合いをしている」「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」の割合が高くなっています。

世帯類型別にみると、他の世帯と比較して、その他の世帯で「時々話し合いをしている」の割合が高くなっています。



問 30 あなたは医療や介護が必要になったときに、どのような生活を希望しますか。
(1つだけ○)

「今のところは、わからない」が 29.8%と最も多く、次いで「自宅で、介護保険サービスを利用して、家族などの介護を受けて暮らしたい」が 26.6%、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所して暮らしたい」が 13.1%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「自宅で、介護保険サービスを利用して、家族などの介護を受けて暮らしたい」、女性 65歳～74歳で「今のところは、わからない」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「自宅で、介護保険サービスを利用して、家族などの介護を受けて暮らしたい」「医療機関に入院したい」、尾崎・御崎で「特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所して暮らしたい」、赤穂・城西で「今のところは、わからない」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。

		(%)							
区 分		n	て用自 暮し宅 らてで、 たい家 い族 な保 ど險 のサ ー ビ ス を 受 け 利 用 し たい	いたけ サの ー施 ビ設 ス)ホ をな 利ど 用の し地 て域 暮症 ら密 のの し着 方 たし	しきへ 暮有 ら料 し者 たい老 たい人 住ホ 宅ム 、サ ー ビ ス に 入 居 付	保特 険別 施設 に養 入老 所人 してホ 暮ム らな し の た 介 護	医 療 機 関 に 入 院 し たい	今 の と こ ろ は、 わ か ら な い	無 回 答
全 体		726	26.6	9.0	7.6	13.1	3.3	29.8	10.7
性・年齢	男性 65歳～74歳	23	39.1	4.3	0.0	13.0	4.3	30.4	8.7
	75歳～84歳	103	27.2	9.7	4.9	15.5	1.0	33.0	8.7
	85歳以上	111	27.0	6.3	5.4	16.2	3.6	22.5	18.9
	女性 65歳～74歳	28	28.6	3.6	10.7	0.0	3.6	39.3	14.3
	75歳～84歳	168	20.2	10.7	6.0	13.1	2.4	35.7	11.9
	85歳以上	288	28.1	9.7	10.8	12.5	4.5	27.1	7.3
圏域	赤穂・城西	233	23.2	9.4	8.6	12.0	2.1	36.9	7.7
	塩屋・西部	172	27.9	6.4	8.7	12.2	2.9	30.8	11.0
	尾崎・御崎	183	24.6	9.8	7.7	18.6	2.2	25.1	12.0
	坂越・高雄	88	34.1	10.2	4.5	4.5	10.2	21.6	14.8
	有年	45	28.9	11.1	4.4	17.8	2.2	24.4	11.1
要介護度	要支援1・2	278	22.3	8.3	7.9	13.7	3.6	32.7	11.5
	要介護1・2	336	28.3	9.8	6.8	12.8	3.9	28.6	9.8
	要介護3～5	107	30.8	8.4	9.3	13.1	0.9	26.2	11.2

B票：主な介護者の方について

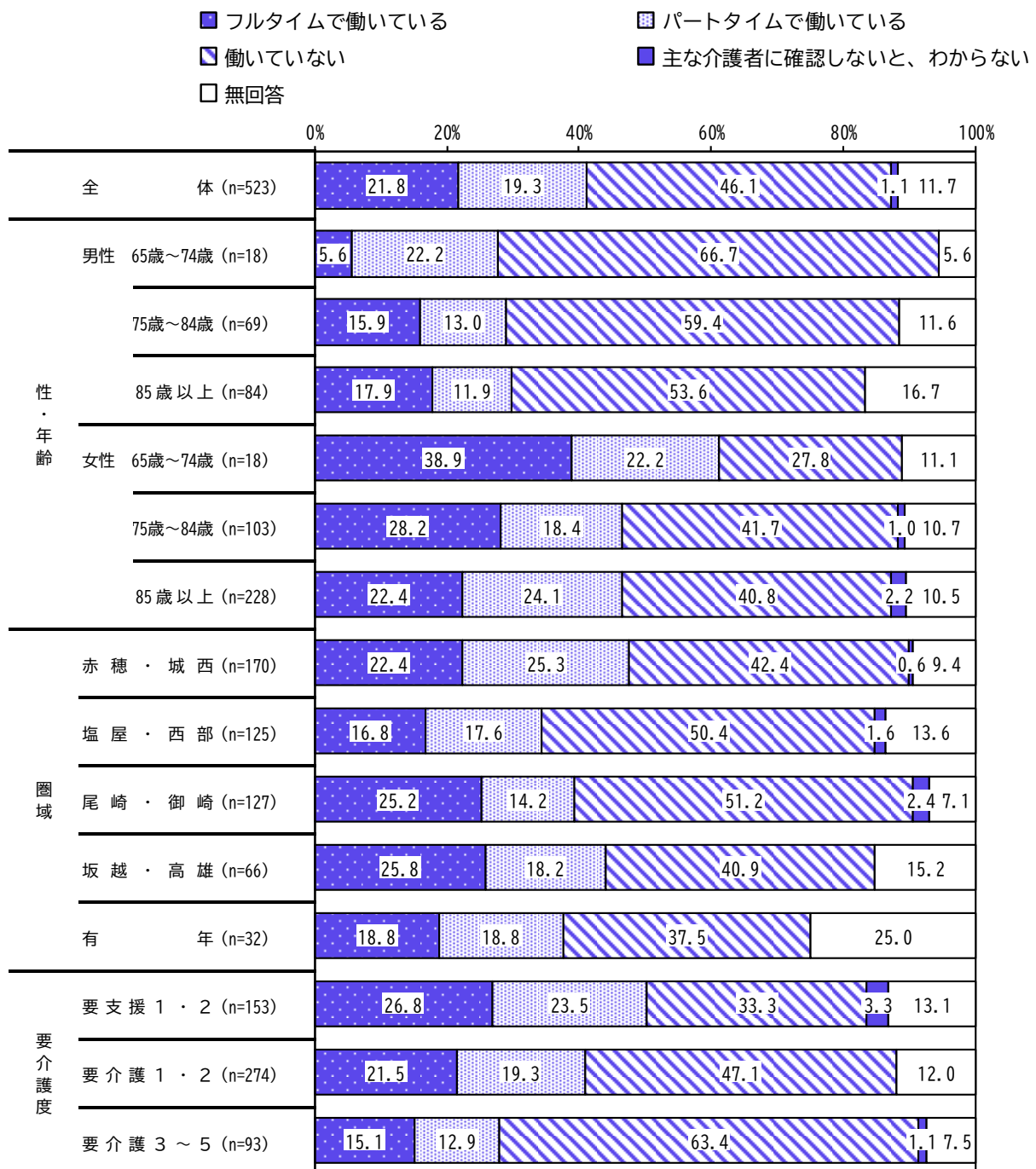
問 31 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（1つだけ○）

「働いていない」が46.1%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が21.8%、「パートタイムで働いている」が19.3%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「働いていない」、女性 65歳～74歳で「フルタイムで働いている」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「パートタイムで働いている」、尾崎・御崎で「働いていない」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援1・2で「フルタイムで働いている」、要介護3～5で「働いていない」の割合が高くなっています。



問 31 で「フルタイムで働いている」又は「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

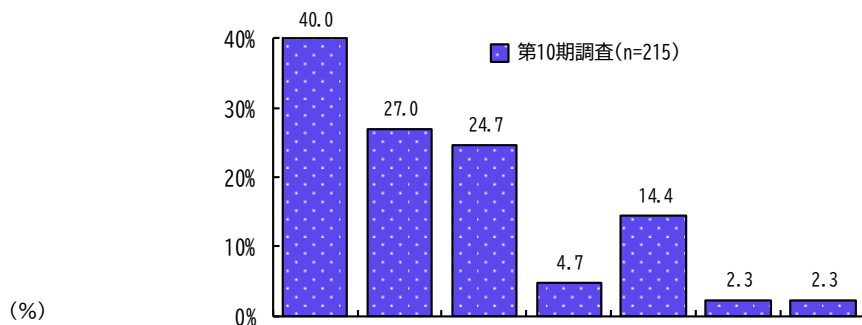
問 32 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(いくつでも○)

「特にしていない」が 40.0%と最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 27.0%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 24.7%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が 14.4%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 75 歳～84 歳で「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」、男性 85 歳以上で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」、塩屋・西部で「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」、有年で「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 3～5 で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている」の割合が高くなっています。



問31で「フルタイムで働いている」又は「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

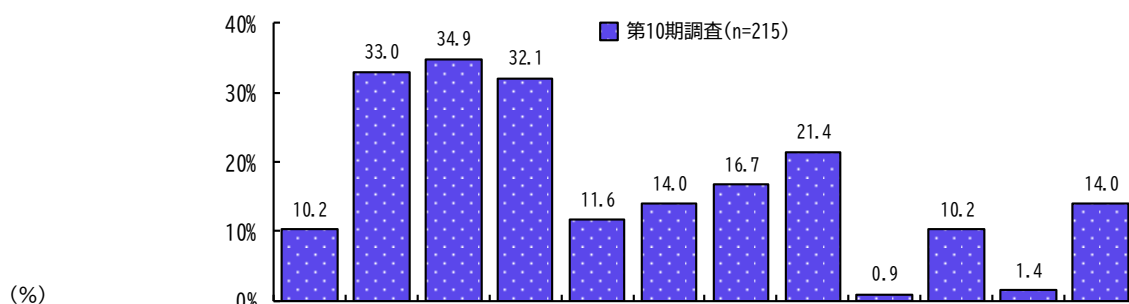
問33 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(いくつでも○)

「制度を利用しやすい職場づくり」が34.9%と最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が33.0%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が32.1%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 85歳以上で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「仕事と介護の両立に関する情報の提供」、男性 85歳以上、女性 65歳～74歳で「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」、女性 65歳～74歳で「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、尾崎・御崎で「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」「仕事と介護の両立に関する情報の提供」の割合が高くなっています。



区分	n	自営業・勤め先はなし等	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特になし	主な介護者に確認しない	無回答
全体	215	10.2	33.0	34.9	32.1	11.6	14.0	16.7	21.4	0.9	10.2	1.4	14.0
性・年齢	男性 65歳～74歳	5	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	75歳～84歳	20	10.0	30.0	20.0	30.0	5.0	20.0	10.0	25.0	5.0	10.0	20.0
	85歳以上	25	8.0	56.0	64.0	52.0	20.0	28.0	28.0	32.0	0.0	4.0	4.0
	女性 65歳～74歳	11	9.1	45.5	45.5	36.4	9.1	18.2	27.3	36.4	0.0	0.0	9.1
	75歳～84歳	48	12.5	31.3	35.4	20.8	10.4	12.5	20.8	22.9	0.0	8.3	14.6
	85歳以上	106	8.5	27.4	30.2	33.0	11.3	10.4	12.3	17.0	0.9	13.2	16.0
圏域	赤穂・城西	81	13.6	25.9	35.8	24.7	9.9	11.1	16.0	18.5	0.0	7.4	19.8
	塩屋・西部	43	7.0	39.5	32.6	34.9	11.6	16.3	18.6	20.9	0.0	14.0	7.0
	尾崎・御崎	50	10.0	34.0	34.0	42.0	14.0	18.0	16.0	26.0	2.0	12.0	8.0
	坂越・高雄	29	10.3	44.8	37.9	34.5	13.8	13.8	17.2	20.7	0.0	6.9	13.8
	有年	12	0.0	25.0	33.3	25.0	8.3	8.3	16.7	25.0	8.3	16.7	25.0
要介護度	要支援1・2	77	6.5	27.3	29.9	28.6	10.4	7.8	16.9	14.3	0.0	10.4	20.8
	要介護1・2	112	11.6	33.0	37.5	30.4	9.8	15.2	17.0	24.1	1.8	10.7	12.5
	要介護3～5	26	15.4	50.0	38.5	50.0	23.1	26.9	15.4	30.8	0.0	7.7	0.0

問 31 で「フルタイムで働いている」又は「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問 34 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1 つだけ○)

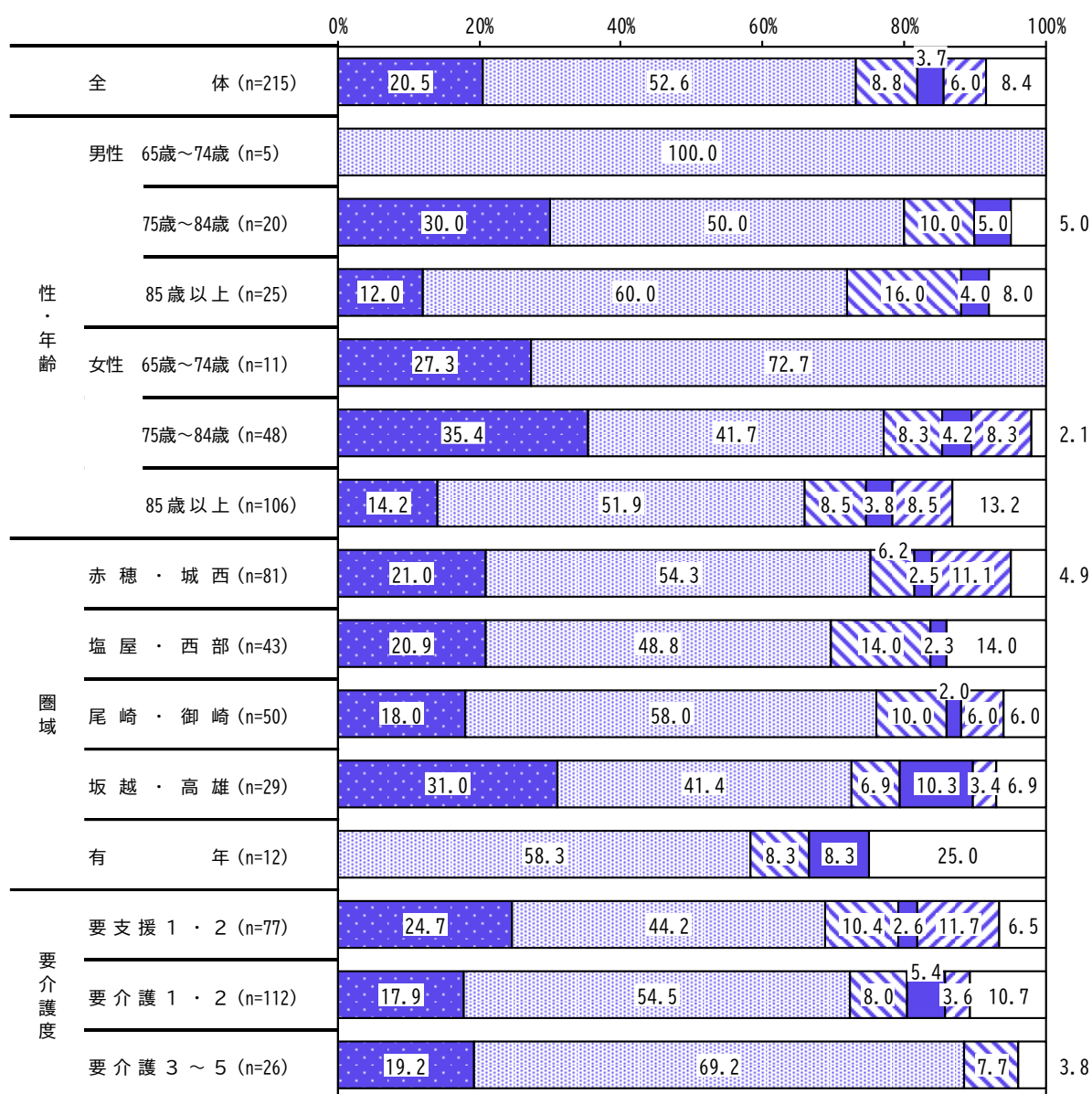
「問題はあるが、何とか続けていける」が 52.6%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 20.5%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 85 歳以上で「続けていくのは、やや難しい」、女性 65 歳～74 歳で「問題はあるが、何とか続けていける」、女性 75 歳～84 歳で「問題なく、続けていける」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「問題なく、続けていける」「続けていくのは、かなり難しい」、尾崎・御崎、有年で「問題はあるが、何とか続けていける」、塩屋・西部で「続けていくのは、やや難しい」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「主な介護者に確認しないと、わからない」、要介護 3～5 で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。

- 問題なく、続けていける
 問題はあるが、何とか続けていける
 続けていくのは、やや難しい
 続けていくのは、かなり難しい
 主な介護者に確認しないと、わからない
 無回答



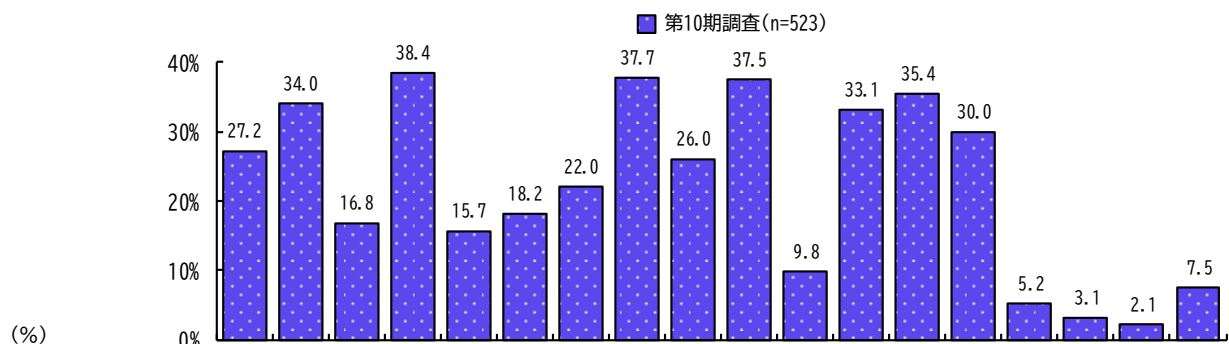
問 35 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（いくつでも○）

「入浴・洗身」が 38.4%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 37.7%、「認知症状への対応」が 37.5%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65 歳～74 歳で「入浴・洗身」、男性 75 歳～84 歳で「外出の付き添い、送迎等」、男性 85 歳以上で「服薬」「食事の準備（調理等）」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、塩屋・西部で「屋内の移乗・移動」、尾崎・御崎で「服薬」、赤穂・城西で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、要介護 1・2 で「認知症状への対応」、要介護 3～5 で「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「衣服の着脱」の割合が高くなっています。



区 分	n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	磨き等	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	医療面での対応（経管栄養等）	食事の準備（調理等）	洗濯、買い物等	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	は、特にない	不安に感じていること	主な介護者に確認しない	無回答
全 体	523	27.2	34.0	16.8	38.4	15.7	18.2	22.0	37.7	26.0	37.5	9.8	33.1	35.4	30.0	5.2	3.1	2.1	7.5				
性・年齢	男性 65歳～74歳	18	27.8	38.9	0.0	50.0	11.1	16.7	11.1	38.9	27.8	38.9	11.1	16.7	22.2	27.8	5.6	0.0	0.0	16.7			
	75歳～84歳	69	23.2	36.2	17.4	43.5	15.9	23.2	31.9	49.3	31.9	36.2	10.1	20.3	29.0	26.1	5.8	4.3	0.0	7.2			
	85歳以上	84	29.8	33.3	23.8	46.4	15.5	27.4	23.8	36.9	36.9	40.5	6.0	46.4	39.3	34.5	2.4	0.0	2.4	8.3			
	女性 65歳～74歳	18	27.8	33.3	16.7	22.2	5.6	5.6	5.6	33.3	5.6	33.3	5.6	27.8	44.4	22.2	5.6	5.6	0.0	5.6			
	75歳～84歳	103	22.3	28.2	15.5	30.1	19.4	13.6	17.5	37.9	21.4	33.0	13.6	35.0	37.9	33.0	7.8	4.9	3.9	8.7			
	85歳以上	228	29.8	36.4	16.2	38.6	15.4	16.7	22.8	34.6	23.7	39.0	9.6	32.9	35.5	28.9	4.8	3.1	2.2	5.7			
圏 域	赤穂・城西	170	27.6	32.9	12.9	40.0	17.1	17.6	17.1	39.4	23.5	35.3	11.8	34.1	40.6	30.6	6.5	2.9	2.9	3.5			
	塩屋・西部	125	25.6	34.4	19.2	41.6	13.6	16.8	30.4	37.6	25.6	39.2	12.0	30.4	26.4	34.4	3.2	4.0	1.6	10.4			
	尾崎・御崎	127	30.7	38.6	19.7	40.9	17.3	22.0	22.8	41.7	33.9	40.2	8.7	36.2	40.2	30.7	4.7	0.8	3.1	7.1			
	坂越・高雄	66	22.7	30.3	18.2	28.8	18.2	18.2	19.7	37.9	25.8	37.9	3.0	37.9	37.9	25.8	4.5	6.1	0.0	7.6			
	有年	32	28.1	31.3	15.6	31.3	6.3	12.5	18.8	12.5	9.4	31.3	9.4	15.6	21.9	15.6	9.4	3.1	0.0	15.6			
要介護度	要支援 1・2	153	17.0	23.5	10.5	35.9	13.1	11.1	19.0	39.2	23.5	31.4	11.1	29.4	43.8	32.7	4.6	4.6	2.6	9.2			
	要介護 1・2	274	31.4	38.3	18.6	42.7	17.2	19.7	22.3	36.9	28.8	44.9	8.0	33.6	32.8	27.7	5.1	1.8	2.6	6.9			
	要介護 3～5	93	32.3	39.8	22.6	31.2	16.1	25.8	26.9	37.6	21.5	25.8	12.9	37.6	30.1	32.3	6.5	4.3	0.0	5.4			

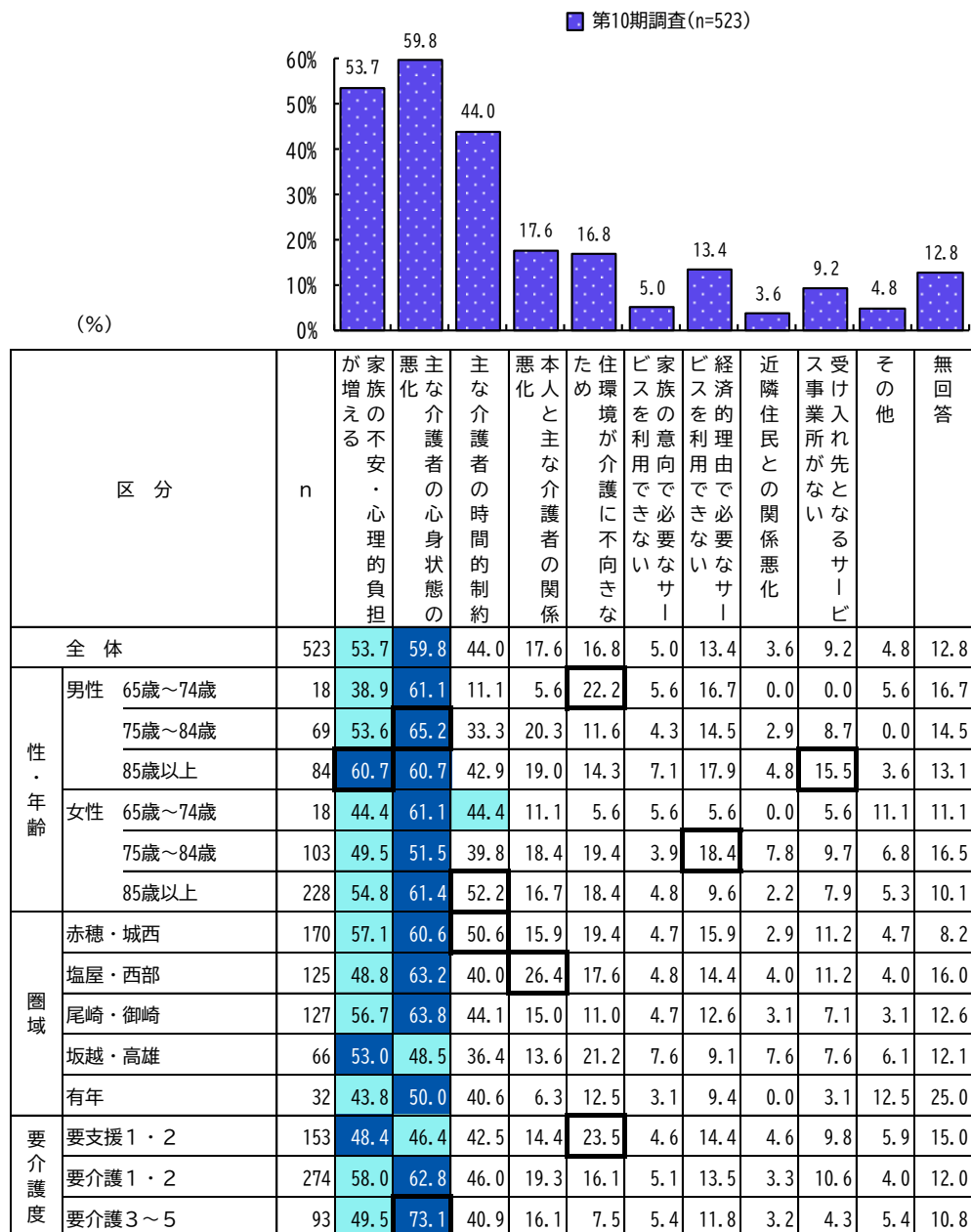
問 36 在宅介護が困難になる要因はなんですか。(いくつでも○)

「主な介護者の心身状態の悪化」が 59.8%と最も多く、次いで「家族の不安・心理的負担が増える」が 53.7%、「主な介護者の時間的制約」が 44.0%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65 歳～74 歳で「住環境が介護に不向きなため」、男性 75 歳～84 歳で「主な介護者の心身状態の悪化」、男性 85 歳以上で「家族の不安・心理的負担が増える」「受け入れ先となるサービス事業所がない」、女性 75 歳～84 歳で「経済的理由で必要なサービスを利用できない」、女性 85 歳以上で「主な介護者の時間的制約」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西で「主な介護者の時間的制約」、塩屋・西部で「本人と主な介護者の関係悪化」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「住環境が介護に不向きなため」、要介護 3～5 で「主な介護者の心身状態の悪化」の割合が高くなっています。



問 37 主な介護者の方が介護を続けるためにはどんな支援が必要ですか。(いくつでも○)

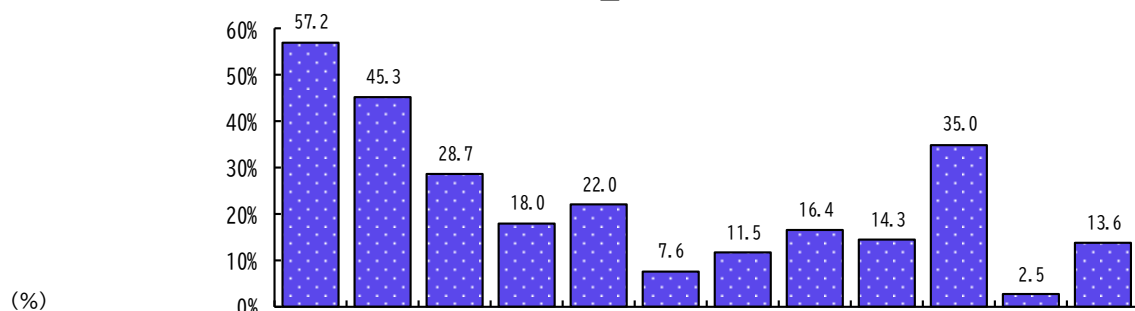
「介護サービス（デイサービス・ショートステイ等）の利用しやすさ向上」が 57.2%と最も多く、次いで「緊急時や夜間の支援体制の充実」が 45.3%、「行政の手続きや制度情報の分かりやすい案内」が 35.0%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65 歳～74 歳で「介護用品や住宅改修などへの経済的支援」「行政の手続きや制度情報の分かりやすい案内」、女性 65 歳～74 歳で「介護の知識・技術を学ぶ講座や情報提供の充実」「仕事と介護を両立できる職場環境（勤務時間調整・休暇制度など）の推進」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、赤穂・城西、坂越・高雄で「介護の知識・技術を学ぶ講座や情報提供の充実」、赤穂・城西で「行政の手続きや制度情報の分かりやすい案内」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護 3～5 で「介護サービス（デイサービス・ショートステイ等）の利用しやすさ向上」「緊急時や夜間の支援体制の充実」「介護用品や住宅改修などへの経済的支援」「仕事と介護を両立できる職場環境（勤務時間調整・休暇制度など）の推進」の割合が高くなっています。

■ 第10期調査(n=523)



区 分		n	介護サービス（デイサービス・ショートステイ等）の利用しやすさ向上	緊急時や夜間の支援体制の充実	介護用品や住宅改修などへの経済的支援	介護に関する相談やカウンセリングの充実	介護者が休める「レスパイト（休息）」の場の拡充	家族介護者同士が交流・相談できる場（家族会など）の整備	介護の知識・技術を学ぶ講座や情報提供の充実	仕事と介護を両立できる職場環境（勤務時間調整・休暇制度など）の推進	地域や近隣住民による見守り・支え合いの仕組み	行政の手続きや制度情報の分かりやすい案内	その他	無回答
全 体		523	57.2	45.3	28.7	18.0	22.0	7.6	11.5	16.4	14.3	35.0	2.5	13.6
性・年齢	男性 65歳～74歳	18	55.6	38.9	44.4	22.2	16.7	5.6	11.1	5.6	0.0	50.0	0.0	11.1
	75歳～84歳	69	53.6	47.8	27.5	13.0	15.9	8.7	13.0	13.0	14.5	39.1	4.3	11.6
	85歳以上	84	58.3	45.2	35.7	23.8	22.6	13.1	16.7	17.9	16.7	34.5	2.4	19.0
	女性 65歳～74歳	18	66.7	33.3	22.2	16.7	22.2	5.6	22.2	33.3	5.6	33.3	5.6	11.1
	75歳～84歳	103	58.3	37.9	25.2	18.4	22.3	6.8	9.7	16.5	15.5	33.0	1.9	15.5
	85歳以上	228	57.0	49.6	27.2	16.7	23.2	6.1	9.2	16.7	14.0	33.3	2.2	11.4
圏域	赤穂・城西	170	61.2	49.4	30.0	20.6	25.9	10.0	16.5	19.4	18.2	44.1	2.9	10.6
	塩屋・西部	125	53.6	47.2	33.6	20.0	21.6	6.4	7.2	17.6	12.8	31.2	3.2	16.8
	尾崎・御崎	127	59.1	42.5	28.3	13.4	19.7	6.3	6.3	13.4	11.8	26.8	1.6	15.0
	坂越・高雄	66	53.0	39.4	22.7	16.7	15.2	6.1	16.7	13.6	10.6	36.4	1.5	9.1
	有年	32	53.1	40.6	15.6	15.6	21.9	9.4	12.5	15.6	12.5	28.1	3.1	18.8
要介護度	要支援1・2	153	52.3	42.5	26.8	15.0	17.6	5.9	10.5	15.0	17.0	34.0	1.3	16.3
	要介護1・2	274	57.7	44.2	27.4	19.7	23.0	7.3	10.9	15.7	12.0	33.9	2.6	15.0
	要介護3～5	93	64.5	53.8	35.5	17.2	24.7	11.8	15.1	21.5	15.1	38.7	4.3	4.3

問 38 主な介護者の方は、今後の介護をどのようにしていきたいとお考えですか。
(1つだけ○)

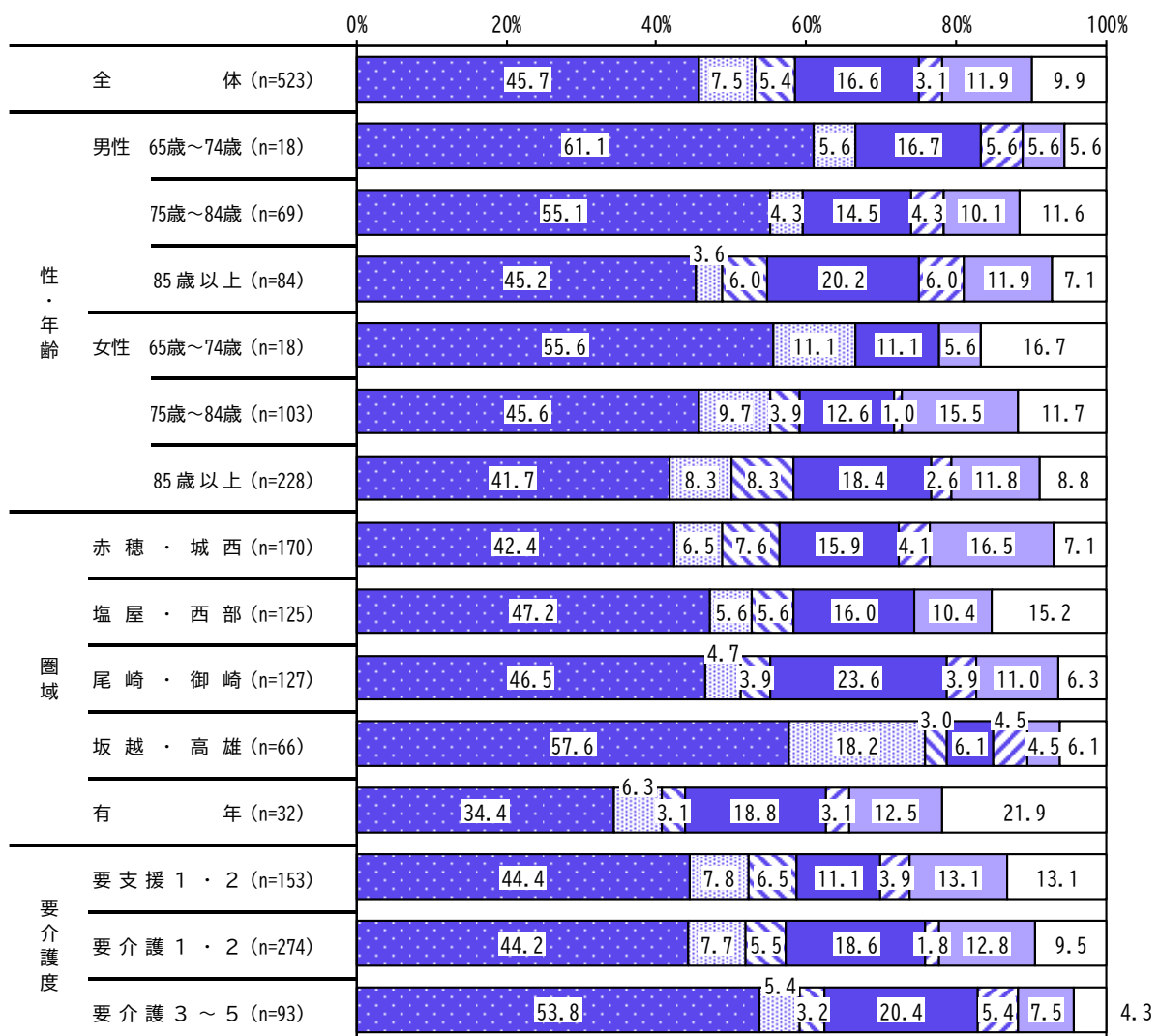
「自宅で、介護保険サービスを利用しながら介護したい」が 45.7%と最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設を利用したい」が 16.6%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65歳～74歳で「自宅で、介護保険サービスを利用しながら介護したい」、男女とも 85歳以上で「特別養護老人ホームなどの介護保険施設を利用したい」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、坂越・高雄で「自宅で、介護保険サービスを利用しながら介護したい」「グループホーム（認知症の方向けの施設）などの地域に密着した施設を利用したい」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要介護3～5で「自宅で、介護保険サービスを利用しながら介護したい」の割合が高い一方、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設を利用したい」の割合も高くなっています。

- 自宅で、介護保険サービスを利用しながら介護したい
- グループホーム（認知症の方向けの施設）などの地域に密着した施設を利用したい
- 高齢者向けに整備された住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など）を利用したい
- 特別養護老人ホームなどの介護保険施設を利用したい
- 医療機関（入院）を利用したい
- わからない
- 無回答



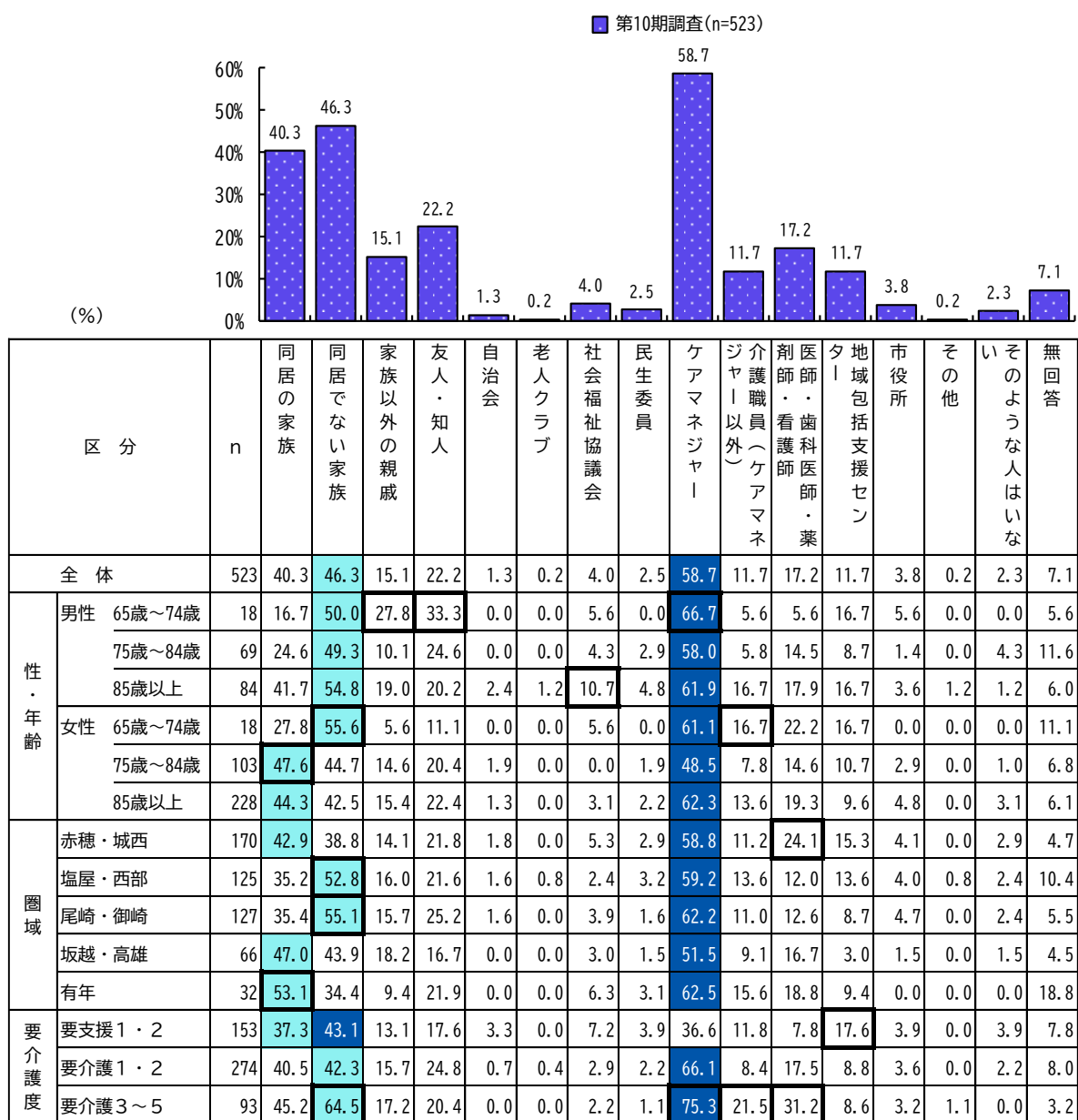
問 39 主な介護者の方が、介護に悩んだときに相談する人はいますか。(いくつでも○)

「ケアマネジャー」が 58.7%と最も多く、次いで「同居でない家族」が 46.3%、「同居の家族」が 40.3%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、男性 65 歳～74 歳で「家族以外の親戚」「友人・知人」「ケアマネジャー」、男性 85 歳以上で「社会福祉協議会」、女性 65 歳～74 歳で「同居でない家族」「介護職員（ケアマネジャー以外）」、女性 75 歳～84 歳で「同居の家族」の割合が高くなっています。

圏域別にみると、他の圏域と比較して、有年で「同居の家族」、塩屋・西部、尾崎・御崎で「同居でない家族」、赤穂・城西で「医師・歯科医師・薬剤師・看護師」の割合が高くなっています。

要介護度別にみると、他の要介護度と比較して、要支援 1・2 で「地域包括支援センター」、要介護 3～5 で「同居でない家族」「ケアマネジャー」「介護職員（ケアマネジャー以外）」「医師・歯科医師・薬剤師・看護師」の割合が高くなっています。

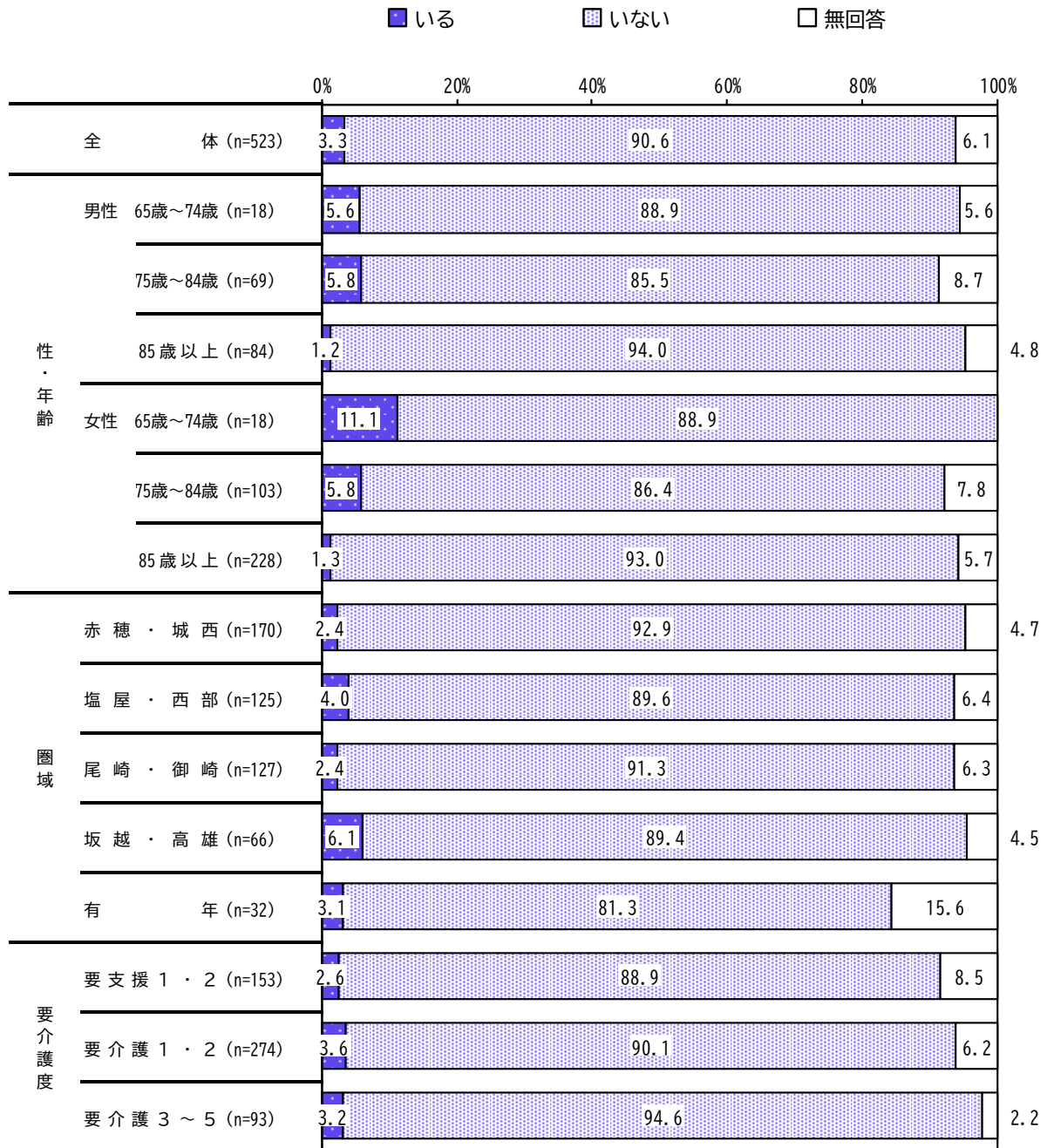


問 40 主な介護者の方には、15 歳未満の子どもはいますか。（1 つだけ○）

「いる」が 3.3%、「いない」が 90.6%となっています。

性・年齢別にみると、他の性・年齢と比較して、女性 65 歳～74 歳で「いる」の割合が高くなっています。

要介護度別では、大きな差はみられません。



問 40 で「いる」と回答した方にお伺いします。

問 41 子どもの年齢はどのくらいですか。(いくつでも○)

有効回答数は 17 で、そのうち「中学生」が 52.9%と最も多く、次いで「未就学児」、「小学校低学年」、「小学校高学年」が 17.6%となっています。

